

2023年度

入学試験要項

公募制推薦入学試験

CONTENTS

I	神奈川大学の3つのポリシーと各学部のアドミッション・ポリシー	1
II	公募制推薦入学試験の趣旨	2～5
III	試験日程	6
IV	受験する皆さんへ共通のお知らせ①（出願から受験まで）	
	・ 出願に関すること	7
	・ 入学検定料の納入方法	8
	・ 出願にあたっての注意	8
	・ 障がいおよび病気等のある方へ	9
	・ 大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応	9
	・ 受験上の注意	10
	・ 志願票の記入方法	11
	・ コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法	12～13
V	公募制推薦入学試験	
	・ 公募制自己推薦（法学部 社会活動等実践者）入学試験	14～15
	・ 公募制自己推薦（経済学部）入学試験	16～17
	・ 公募制自己推薦（経営学部 出願部門別）入学試験	18～21
	・ 公募制自己推薦（外国語学部 英語英文学科(IESプログラム) スペイン語学科 英語検定有資格者）入学試験	22～23
	・ 公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科(GECプログラム) 英語プレゼンテーション課題）入学試験	24～25
	・ 公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 出願部門別）入学試験	26～27
	・ 公募制自己推薦（国際日本学部国際文化交流学科 出願部門別）入学試験	28～29
	・ 公募制自己推薦（国際日本学部日本文化学科）入学試験	30～31
	・ 公募制自己推薦（国際日本学部歴史民俗学科 出願部門別）入学試験	32～33
	・ 公募制自己推薦（人間科学部 出願部門別）入学試験	34～35
	・ 公募制自己推薦（理学部）入学試験	36～38
	・ 公募制自己推薦（工学部）入学試験	39～40
	・ 公募制自己推薦（工学部女子特別（電気電子情報工学科・経営工学科））入学試験	41～42
	・ 公募制自己推薦（建築学部）入学試験	43～44
	・ 公募制自己推薦（化学生命学部）入学試験	45～46
	・ 公募制自己推薦（情報学部）入学試験	47～48
	・ スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期・第Ⅱ期〕	49～52
VI	入学試験場	
	・ 神奈川大学 横浜キャンパス	53
	・ 神奈川大学 みなとみらいキャンパス	54
VII	受験する皆さんへ共通のお知らせ②（入学まで）	
	・ 学費、奨学金制度、教育ローン、入学手続、入学前教育	55～57
VIII	その他	
	・ 2022年度 入学試験結果	58～59
	・ アクセスガイド	59
	・ 志願票作成のためのコード表	60

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今後、試験内容等を変更する可能性があります。
変更となる場合は、本学公式ホームページでお知らせしますので、適宜ご確認ください。

I

神奈川大学の3つのポリシーと 各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学の学士課程教育に関する基本方針（3つのポリシー）

本学は、「質実剛健」「積極進取」「中正堅実」の建学の精神と、真の実学を重視する伝統を踏まえ、自立した良識ある市民としての判断力と実践的能力、また、国際的感性とコミュニケーション能力を有し、さらに専門的知識と技能を身に付け、時代の課題と社会の要請に応じて自ら成長することのできる人材を養成するために、次の3つの基本方針を定めます。

【アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）】

真の実学を重視する本学の教育理念に共感し、明確な目的意識とともに、学びや成長への強い意欲に溢れ、また、大学教育を受けるに足る、十分な学力を有する多様な学生を受け入れます。

この目的を実現するため、入試制度の多様化と選抜方法の改善を図るとともに、初年次教育の充実や高大連携を積極的に推進します。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）】

本学は、4年間の学士課程において、全学の学生一人一人に共通して修得が求められる学士として持つべき力の実現のため、全学共通の基礎教育と各学部・学科の導入教育とを有機的に関連させることにより、必要かつ十分な基礎的学力を修得させます。

また、各学部・学科では、その培われた基礎的学力を発展させる多様かつ高度な体系的専門教育課程を編成することにより、真の実学を具現します。

教育課程の実施にあたっては、「ゼミ・卒研の神大」の伝統を生かす少人数教育と双方向型授業をより充実させるとともに、学生の学習時間を確保し、また、成績評価を厳格化することによって単位制度の実質化をはかります。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

本学の学生は、本学の真の実学を重視する伝統を踏まえ、自ら成長し、かつ他者と協力しながら社会で生き生きと活躍できる人材となることが求められます。

そのために、幅広い教養と、新しい時代に必要とされる専門的かつ体系的な知識、また、それに裏打ちされた技能を修得し、さらに地球的視野をもって考え、語り合うとともに、他者との協働を追求し、問題解決に向けて実践できる能力を備えたと認められる学生に、学位を授与します。

各学部のアドミッション・ポリシー

神奈川大学では、学部ごとにアドミッション・ポリシーを定めています。

各学部のアドミッション・ポリシーは、本学公式ホームページに掲載されています。

<https://www.kanagawa-u.ac.jp/disclosure/education/policy/>



Ⅱ 公募制推薦入学試験の趣旨

公募制自己推薦（法学部 社会活動等実践者）入学試験

法学部における学修・研究は、社会の諸制度とその運用についての思想、原則、方法を対象とします。したがって理論を学ぶだけでなく、自ら行動することにより実態を学び、それを通じて社会に貢献し、かつ組織のなかで年齢相応に率先指導する体験を積むことが極めて意義深く、また望ましいことと考えます。このような実践的行動は、大学進学以前の年齢、社会的立場においても各人がそれぞれの置かれた状況に応じて行うことができます。

この制度は、法学部における勉学に深い関係を持つこのような社会的活動に携わり、その実績が顕著な者を積極的に評価するとともに、入学後も勉学上高い成果を上げる資質を持つものと期待し、これらの者に推薦入学試験による入学の機会を与えようとするものです。

公募制自己推薦（経済学部）入学試験

この制度は、現代の社会や経済に対して強い興味や関心を持ち、主体的に物事を考えることができる人材を積極的に評価するとともに、入学後も勉学上高い成果を上げる資質を持つものと期待し、これらの者に推薦入学試験による入学の機会を与えようとするものです。

<経済学科（現代経済専攻）>

社会科学を学修するための基礎的な学力を有するとともに、(1) 社会・経済問題に強い関心をもつ者、(2) 複雑でグローバル化した現代社会を深く理解する情報処理能力を身につけたい者、(3) 言語や異文化に好奇心をもち、それを理解しようとする国際感覚を培いたい者、(4) 日本語の基礎学力を備えるとともに、外国語によるコミュニケーション能力の向上をもめざす者を積極的に受け入れることを目的とします。

<経済学科（経済分析専攻）>

社会科学を特に数理・論理的側面から学修するために基礎的な学力を有するとともに、(1) 社会・経済問題に強い関心をもつ者、(2) 複雑でグローバル化した現代社会を深く理解する情報処理能力を身につけたい者、(3) 言語や異文化に好奇心をもち、それを理解しようとする国際感覚を培いたい者、(4) 日本語の基礎学力を備えるとともに、外国語によるコミュニケーション能力の向上をもめざす者を積極的に受け入れることを目的とします。

<現代ビジネス学科>

社会科学を学修するための基礎的な学力を有するとともに、(1) ビジネス社会・経済問題を様々な視点から分析・考察することに強い関心をもつ者、(2) 複雑でグローバル化した現代のビジネス社会を深く理解するための国際的な視点を身につけたい者、(3) 実社会において求められる論理的思考力、判断力、問題発見・解決能力、日本語の基礎学力、外国語によるコミュニケーション能力というような基礎的素養をより高めたい者、(4) 経営学・商学・会計学を中心とする個々の専門分野のみならず、経済学及び学際的な分野も含めた幅広い専門性を身につけたい者を積極的に受け入れることを目的とします。

公募制自己推薦（経営学部 出願部門別）入学試験

世界的視野に立つ国際人の育成を目指すにあたって、経営学部では、単に与えられた知識や情報の蓄積に追われることなく、自らの信じる道を自ら切り開く自主性を持った学生を受け入れることは、きわめて重要かつ有意義なことと考えています。公募制自己推薦は、高校時代の成果を評価し、入学後も本学部においてさらに自己開発して能力を高めることを期待するものであり、以下に示す3つの部門を設け、それらの者に推薦入学試験による入学の機会を与えようとするものです。

(1) プログラム部門

本学部では「マネジメント体験プログラム」「X-Business（エクスビジネス）プログラム」「IBC（International Business Communication）プログラム」の3つのプログラムを設置し、それぞれに対応する入学試験制度を設けています。

① <マネジメント体験プログラム>

「マネジメント体験プログラム」での学修を強く望み、高等学校またはそれ以降に企業や団体、地域社会の問題を解決するために主体的に関わってきた経験や実績をアピールできる者を対象とします。

② <X-Business（エクスビジネス）プログラム>

「X-Businessプログラム」は、デザイン・文化・エンジニアリング・経営を織り交ぜたクリエイティブな人材育成を目的としたプログラムです。

本入試制度は「X-Businessプログラム」での学修を強く望み、従来の理系・文系という枠にとらわれない柔軟な学修意欲とアイデアを行動に移す実行力を持つ者を対象とします。

③ <IBC（International Business Communication）プログラム>

「IBCプログラム」での学修を強く望み、志願時に英語の資格を有している者で、かつ入学後も英語力をさらに伸ばし、将来国際的なフィールドで活躍したいという強い学修意欲を持つ者を対象とします。

(2) 技能・資格取得部門

技能・資格取得部門は、各種簿記技能検定試験や外国語検定試験（日本語、英語除く）をはじめとする公的組織・機関またはそれに準じる組織・機関による検定試験において優れた成績を収めて資格を取得した者を対象とします。各種の検定試験については、検定試験の種別・名称は問いません。資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とします。

- ① 簿記技能・会計資格
 - ② 外国語検定資格（日本語、英語以外の外国語検定資格有資格者）
- (3) スポーツ活動部門
 スポーツ活動部門は、各種スポーツ大会などスポーツの分野で活躍して本人の努力によって顕著な記録を残すか優れた成果をあげた者、所属組織が相当の成績を収めるのに多大な貢献や活躍をした者（マネージャー・審判を含む）を対象とします。

公募制自己推薦（外国語学部 英語英文学科（IESプログラム） スペイン語学科 英語検定有資格者）入学試験

この制度は、外国語の運用能力向上に深い関心を持ち、その実績が顕著な者を積極的に評価するとともに、入学後も勉学上高い成果をあげる資質を持つ者を評価します。

公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科（GECプログラム） 英語プレゼンテーション課題）入学試験

外国語学部英語英文学科（GECプログラム）の教育理念、目標を理解し、自らの将来への希望と大学での学びを結びつけ、主体的に学び、多様な文化を理解し、受け入れ、高い外国語コミュニケーション能力により多様な人々と協力して問題解決に努力できる資質のある者を受け入れます。

公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 出願部門別）入学試験

この制度は、多様化した日本社会で、中国の文化や歴史に興味と関心を持ち、コミュニケーションをはかることに意欲的な人材を積極的に評価するとともに、入学後も学修上高い成果を上げる資質を持つものと期待し、コミュニケーションのツールとしての中国語が未習か既習かにとらわれず幅広く受け入れるべく、これらの者に推薦入学試験による機会を与えようとするものです。

公募制自己推薦（国際日本学部国際文化交流学科 出願部門別）入学試験

国際文化交流学科は、多様な文化をもった人々との交流ができる人を育成したいと考えています。その観点から、世界共通語としての英語に習熟している人ならびに社会に伝えるべき文化・芸術等の素養がある人の積極的な応募を期待しています。

公募制自己推薦（国際日本学部日本文化学科）入学試験

日本文化学科では、日本語の構造や機能、古典から近現代までの日本文学、能・歌舞伎・茶道・華道などの伝統文化、マンガ・アニメなどの現代文化、さらには国際的な教養や隣接領域に関する学修を通じ、日本文化を世界的に位置づけられる、高い学識と広い視野を持った人物の育成を目指します。その観点から、文章読解力、漢字能力、文章表現力に秀でた人、また日本の文化や芸術についての知識や技能を有する人の応募を期待します。

公募制自己推薦（国際日本学部歴史民俗学科 出願部門別）入学試験

歴史民俗学科では、歴史と民俗に関する学術的な知識と技能をふまえて、地域文化の継承と活用において中核を担う人材を育成したいと考えています。その観点から、日本列島の歴史や文化について深く学びたいという意欲のある人物ならびに歴史・文化に関わる活動において顕著な実績を有する人物の積極的な応募を期待しています。

公募制自己推薦（人間科学部 出願部門別）入学試験

人間科学部では、人間について深く学びたいという意欲ある学生を迎え入れると同時に、いろいろな形で将来の目標に向かってすでに動き出している者も同じように高く評価したいと考え、社会活動等部門、資格部門、スポーツ部門の3つの部門を設けています。

- (1) 社会活動等部門
 ボランティア活動などの社会活動を通して、社会あるいは集団の中で他の人々のために積極的に役立ちたいという信念を持ち、広く海外・全国・地域レベルで継続的かつ長期的にこれを実行している者を迎え入れようとする制度です。
- (2) 資格部門
 将来の目標を強く意識し、自己実現のツールとして各種資格を持っている者を迎え入れようとする制度です。情報関連、英語関連の2種類の資格が対象です。
- (3) スポーツ部門
 各種スポーツ競技において、国民体育大会、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）、その他の全国レベルの大会において優れた活動成績を収めた者で、本学においてもその経験を活かし、積極的に学修する意欲がある者を迎え入れようとする制度です。

公募制自己推薦（理学部）入学試験

この制度は、理学的分野に強い関心を持ち、理学部理学科の6つのコース（数学コース・物理コース・化学コース、生物コース・地球環境科学コース・総合理学コース）において将来研究者を目指すなど、それぞれの専門分野で活躍することを熱望し

ている者の意欲を積極的に評価し、入学後もその熱意によって勉学上高い教育的効果をあげうる資質を持つ者を選考することを目的とします。

＜理学科（数学コース）＞

数学に関連したことに高い関心を持ち、高校時代に個性的な経験や学習をしてきた次のような者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①高校時代から数学に興味があって、数学の基礎的な学力を有し、大学でも勉学を続けたいという強い意欲がある。
- ②高校時代に課外活動や個人的な勉強で修得した内容が優れている。

＜理学科（物理コース）＞

物理に関連したことに高い関心を持ち、高校時代に個性的な経験や学習をしてきた次のような者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①高校時代から物理に興味があって、物理の基礎的な学力を有し、大学でも勉学を続けたいという強い意欲がある。
- ②高校時代に課外活動や個人的な勉強で修得した内容が優れている。

＜理学科（化学コース）＞

①中学・高等学校在学中から、科学とくに化学の分野に関心が高く、この分野に関する勉学意欲の高い者を積極的に受け入れることを目的とします。

②高等学校での課外活動などで、科学とくに化学の分野において優れた研究に関わった経験を持ち、研究成果をまとめる、あるいは発表するなどの活動のなかで中心的な役割を果たした者を積極的に受け入れることを目的とします。

＜理学科（生物コース）＞

①中学・高等学校在学中から、生物科学の分野に関心が高く、この分野に関する勉学意欲の高い者を積極的に受け入れることを目的とします。

②高等学校での課外活動などで、生物科学の分野において優れた研究に関わった経験を持ち、その活動のなかで中心的な役割を果たした者を積極的に受け入れることを目的とします。

＜理学科（地球環境科学コース）＞

①中学・高等学校在学中から、地球環境科学の分野に関心が高く、この分野に関する勉学意欲の高い者を積極的に受け入れることを目的とします。

②高等学校での課外活動などで、地球環境科学の分野において優れた研究に関わった経験を持ち、その活動のなかで中心的な役割を果たした者を積極的に受け入れることを目的とします。

＜理学科（総合理学コース）＞

中学・高等学校在学中から、科学に関心が高く、勉学意欲の高い者を積極的に受け入れることを目的とします。高等学校での課外活動などで、科学において優れた研究に関わった経験を持ち、研究成果をまとめる、あるいは発表するなどの活動のなかで中心的な役割を果たした者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①高校時代から科学に興味があって、科学の基礎的な学力を有し、大学でも勉学を続けたいという強い意欲がある。
- ②高校時代に課外活動や個人的な勉強で修得した内容が優れている。

公募制自己推薦（工学部）入学試験

科学技術および工学は、日進月歩で進歩しており、国際的に優れた技術者・研究者の育成が求められています。この制度は、工学部に関連した各分野に強い関心を持ち、将来その分野で活躍することを希望し、かつ豊かな才能を有する人材を積極的に発掘・評価し、各分野（各学科）に入学後もその熱意によって、世界の科学技術および工学分野で活躍できる人材を育成することを目的とします。

＜機械工学科＞

機械の仕組みや動きに興味を持ち、自ら新しい機械をつくり出すために機械工学を学びたいという熱意を持ち、高等学校においても科学・機械・工業の分野のクラブなどで活動すると共に機械工学分野の基礎である数学をしっかりと学んだ者を受け入れることを目的とします。

＜電気電子情報工学科＞

電気・電子・情報の分野の技術者にとって重要な発想力を有し、電気・電子・情報の分野の基礎である数学を高等学校でしっかりと学んだ学生を積極的に受け入れることを目的とします。

＜経営工学科＞

人間を中心とした社会システムのデザインに興味を持ち、数理・情報技術を活用したマネジメント技術を学びたいという熱意を有する、経営工学分野の基礎である数学をしっかりと学んだ者を受け入れることを目的とします。

＜応用物理学科＞

宇宙観測やナノサイエンスの分野に興味を持ち、先端科学技術の基礎となる現代物理学を応用して、新しい技術を生み出すことに意欲のある者を積極的に受け入れることを目的とします。

公募制自己推薦（工学部女子特別（電気電子情報工学科））入学試験

電気・電子・情報の分野は、近年注目されている環境問題に関わる省エネルギー技術や人にやさしい電子情報技術など、環

境や生活に密着しています。これらの技術分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このような社会情勢をふまえ、この入学試験制度では、特に環境や生活の観点から電気・電子・情報を学び、次代を担う女性技術者として活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

公募制自己推薦（工学部女子特別（経営工学科））入学試験

価値観の多様化する現代では、経営工学が対象とする企業経営や人間社会に対して、新たな価値や体験を提供する製品やサービスを産み出すデザインの力が求められています。顧客視点でイノベーションを実現するデザイン分野においては、最近特に女性技術者が活躍している企業も増えています。このように、特にデザインの観点から経営工学を学び、次世代の社会を創る女性技術者として国際的に活躍することを目指す、意欲に富んだ女子学生を積極的に受け入れることを目的とします。

公募制自己推薦（建築学部）入学試験

建築学部では、多様化する社会的課題に対応し、豊かな自己形成及び社会の実現に向けて努力のできる建築の専門家を育成します。本制度では、建築を学ぶことに対する熱意を有し、かつ豊かな才能を有する人材を積極的に評価し、建築に強い興味を持ち、文章やデッサンによる表現力に秀でた者、論理的な思考力に秀でた者の応募を期待します。

公募制自己推薦（化学生命学部）入学試験

化学生命学部では、新しい物質・材料の創製、エネルギー・環境技術の革新、生命現象・生体機能の理解と応用など、化学・生命科学の視点に立脚したモノづくりを支える能力を備えた人材を養成します。本制度では、化学や生命科学に強い関心を持ち、将来その分野で活躍することを希望し、かつ理論的な思考力や自己表現能力豊かな才能を有する人材を積極的に評価し、入学後もその熱意によって勉学上高い教育的効果をあげうる資質を持つものを選考することを目的とします。

公募制自己推薦（情報学部）入学試験

本制度は、情報学の分野に強い関心を持ち、計算機科学科、システム数理学科、先端情報領域プログラムにおける学科やプログラムの教育研究の特色を十分理解し、それぞれの分野において将来研究者や技術者を目指すなど、専門分野で活躍することを熱望している者の意欲を積極的に評価し、入学後もその熱意によって勉学上高い教育的効果をあげうる資質を持つ者を選考することを目的とします。

<計算機科学科>

将来コンピュータに関連した仕事をしたいと明確な自覚を持ち、高校時代に個性的な経験や学習をしてきた次のような者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①PCやインターネットなどを使いこなしていて、自分でもプログラムなどのソフトウェアを作成した経験がある。
- ②高校時代に「情報検定（J検）」の情報システム試験（1科目以上）または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験以上などの情報技術に関する国家資格に合格している。
- ③高校時代にコンピュータ関連の課外活動に積極的に参加してプログラム開発など具体的な貢献をした経験がある。

<システム数理学科>

将来コンピュータを活用した仕事をしたいと明確な自覚を持ち、高校時代に個性的な経験や学習をしてきた次のような者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①PCやインターネットなどを使いこなしていて、自分でもプログラムなどのソフトウェアを作成、あるいはソフトウェアを活用して新しい気づきを得た経験がある。
- ②高校時代に「情報検定（J検）」の情報システム試験（1科目以上）または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験以上などの情報技術に関する国家資格、または「数学検定（実用数学技能検定）」の準1級以上に合格している。
- ③高校時代にコンピュータ関連の課外活動に積極的に参加して、プログラム開発やシミュレーションによる新しい知見の獲得など具体的な貢献をした経験がある。

<先端情報領域プログラム>

将来コンピュータ利用やデータ分析などに関連した仕事をしたいと明確な自覚を持ち、高校時代に個性的な経験や学習をしてきた次のような者を積極的に受け入れることを目的とします。

- ①PCやインターネットなどを使いこなしていて、自分でもプログラムなどのソフトウェアを作成、あるいはデータ分析ソフトウェアを活用した経験がある。
- ②高校時代に「情報検定（J検）」の情報システム試験（1科目以上）または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験以上などの情報技術に関する国家資格、または「数学検定（実用数学技能検定）」の2級以上に合格している。
- ③高校時代にコンピュータ関連の課外活動に積極的に参加して、プログラム開発やデータ分析など具体的な貢献をした経験がある。

スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験

この制度は、高等学校において音楽、芸術、スポーツ分野ほか、学業以外に優れた実績を上げ、かつ、大学教育を受けるのに必要な基礎学力を有する者で、入学後も学業と課外活動を両立させ、本学課外活動の活性化に寄与できる者を、学校長の推薦により、選考のうえ入学を許可するものです。

Ⅲ 試験日程＜2023年度＞

入学試験区分		学 科	試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日*	掲載ページ
公募制推薦入学試験	法学部 社会活動等実践者	法 律 学 科 自 治 行 政 学 科	11月20日(日)	[郵送受付] 10月17日(月) ～10月25日(火) (消印有効)	12月3日(土)	[第一次] 12月15日(木) [第二次] 2月3日(金)	14～15
	経済学部	経済学科(現代経済専攻) 経済学科(経済分析専攻) 現 代 ビ ジ ネ ス 学 科					16～17
	経営学部 出願部門別	国 際 経 営 学 科					18～21
	外国語学部 英語検定有資格者	英 語 英 文 学 科 (IESプログラム) ス ペ イ ン 語 学 科					22～23
	外国語学部 英語英文学科(GECプログラム) 英語プレゼンテーション課題	英 語 英 文 学 科 (GECプログラム)					24～25
	外国語学部 出願部門別	中 国 語 学 科					26～27
	国際日本学部 出願部門別	国 際 文 化 交 流 学 科					28～29
	国際日本学部	日 本 文 化 学 科					30～31
	国際日本学部 出願部門別	歴 史 民 俗 学 科					32～33
	人間科学部 出願部門別	人 間 科 学 科					34～35
	理学部	理学科(数学コース) 理学科(物理コース) 理学科(化学コース) 理学科(生物コース) 理学科(地球環境科学コース) 理学科(総合理学コース)					36～38
	工学部	機 械 工 学 科 電 気 電 子 情 報 工 学 科 経 営 工 学 科 応 用 物 理 学 科					39～40
	工学部女子特別	電 気 電 子 情 報 工 学 科 経 営 工 学 科					41～42
	建築学部	建築学科(建 築 学 系) 建築学科(都市生活学系)					43～44
	化学生命学部	応 用 化 学 科 生 命 機 能 学 科					45～46
	情報学部	計 算 機 科 学 科 シ ス テ ム 数 理 学 科 先端情報領域プログラム					47～48
公募制推薦入学試験	スポーツ・音楽推薦 [第Ⅰ期]	全 学 科 ※1	[第一次選考] 書類審査、実技・面接等 [第二次選考] 11月20日(日)	[郵送受付] 9月28日(水) ～10月6日(木) (消印有効)	[第一次選考結果] 11月10日(木) [第二次選考結果] 12月3日(土)	[第一次] 12月15日(木) [第二次] 2月3日(金)	49～52
	スポーツ・音楽推薦 [第Ⅱ期] ※2	第Ⅱ期を実施する 募集対象部の 募集学部・学科※1	[第一次選考] 書類審査 [第二次選考] 3月4日(土)	[郵送受付] 1月17日(火) ～1月25日(水) (消印有効)	[第一次選考結果] 2月16日(木) [第二次選考結果] 3月12日(日)	3月17日(金)	

※1 経済学部経済学科(経済分析専攻)および外国語学部英語英文学科(GECプログラム)を除く。

※2 スポーツ・音楽推薦[第Ⅱ期]は募集対象部を限定して実施します。詳細はP.49を参照してください。

*入学手続締切日について

[第一次]は入学金の納入締切日、[第二次]は学費等の納入および手続書類提出の締切日となります(スポーツ・音楽推薦[第Ⅱ期]は一括での手続のみとなります)。

Ⅳ 受験する皆さんへ共通のお知らせ ①（出願から受験まで）

出 願 に 関 す る こ と

出願資格

出願資格は各学部・学科の該当ページ（P.14～52）で確認してください。

出願書類

出願する学部・学科により異なります。出願書類については、本学公式ホームページよりダウンロードしてください。

※冊子での配布は行いません。

出願方法

○本学公式ホームページへ
（本学公式ホームページ ▶ 入試情報 ▶ 入学試験要項）



○入学試験要項を確認

入学試験要項をよく読み、出願資格および出願書類を必ず確認してください。



○必要書類をプリンターで印刷

出願に必要な書類をダウンロードし、プリンターで印刷してください（A4サイズ、カラー（白黒でも可））。

例）公募制自己推薦（経営学部 出願部門別）入学試験

- ・志願票
- ・志望理由書（様式G-1）
- ・自己推薦書（様式H）
- ・事前課題（様式K）※該当者のみ提出
- ・宛名ラベル

※本学公式ホームページでダウンロードする書類のほか、出願に必要な書類（調査書等）もありますので、必ず入学試験要項で確認してください。



○出願書類を作成

志願票の記入方法（P.11）および各学部・学科の該当ページ（P.14～52）を必ず確認してください。



○入学検定料を納入

金融機関窓口またはコンビニエンスストアから納入してください。

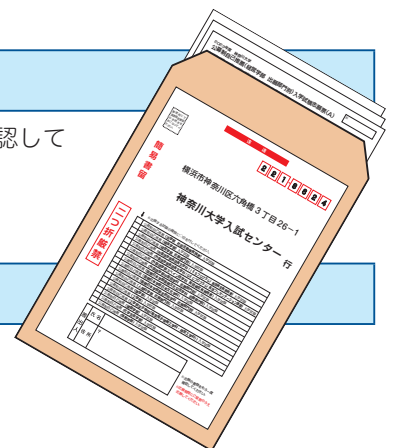
※ATM・パソコン・スマートフォン等からの振込みはできません。

詳細は、次ページ「入学検定料の納入方法」を参照してください。



○出願書類を郵便局から郵送

プリンターで印刷した宛名ラベルを市販の角2封筒に貼りつけてください。必要書類が同封されているかを確認し、郵便局で「簡易書留・速達」で郵送してください。



入学検定料の納入方法

入学検定料は、35,000円です。ただし、スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験は、第一次選考入学検定料として20,000円、第二次選考入学検定料として15,000円（第一次選考合格者のみ）となります。入学試験区分によって異なりますのでご注意ください。

<金融機関窓口の場合>

志願票（A）、入学検定料受領書（B）、振込依頼書（C）の所定事項を全て記入し、各伝票を切り離さずに最寄りの金融機関窓口にて入学検定料を納入してください。

- ・「振込先」欄は、振込依頼書（C）の振込先指定銀行を参照のうえ、記入してください。
- ・入学検定料納入後、必ず志願票（A）に取扱金融機関収納印が押印されているかどうかを確かめてください。取扱金融機関収納印のない志願票は受付できません。
- ・入学検定料受領書（B）は、志願票未着そのほか事故発生の際の照合伝票となりますので、紛失しないように必ず保管してください。

<コンビニエンスストアの場合>

P.12～13の「コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法」を参照してください。

※志願票（A）のみ記入してください（入学検定料受領書（B）、振込依頼書（C）は使用しないため、志願票（A）から切り離してください）。

【注意】

- ・入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
- ・一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、一定の条件に限り、返還を認める場合があります。詳しくは、本学公式ホームページにてご確認ください。

出願にあたっての注意

1. 出願に関する問い合わせは、志願者本人が行ってください。
2. 出願後、志願票に記載した内容（学部・学科・出願部門など）の変更はできません。
3. 本入学試験制度により入学を許可された者は、入学後にほかの学部・学科への転部・転科を原則として認めません。
4. 合格発表後でも、提出された書類が不正であることが判明した場合は入学許可を取消します。
5. 入学試験場（キャンパス）について

11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。

志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。

志望学部	入学試験場
法学部・経済学部・人間科学部・理学部 ^{※1※2} ・工学部 ^{※2} ・建築学部・化学生命学部 ^{※3} ・情報学部 ^{※3}	横浜キャンパス
経営学部・外国語学部・国際日本学部	みなとみらいキャンパス

6. 入学後の修学キャンパスについて

【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部^{※1※2}・工学部^{※2}・建築学部・化学生命学部^{※3}・情報学部^{※3}

【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部

※1 理学部は、2023年4月に横浜キャンパスへ移転予定です。

※2 理学部・工学部は2023年4月学科開設です。

※3 化学生命学部・情報学部は2023年4月開設です。

詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。

障がいおよび病気等のある方へ

◆障がい（発達上の特性、拡大鏡、補聴器、車椅子の使用等）や病気等の理由により、入学試験当日および修学に関して配慮を必要とする受験希望者は、**2022年9月20日（火）**までに本学入試センターまでご相談ください。事前の申請がない場合、または期間後の申請については、入学試験において、配慮できない場合がありますのでご注意ください。

また、試験当日に配慮を必要とせず、入学後に配慮が必要となる場合は、大学での生活にスムーズに移行できるよう、合格後速やかにお申し出ください。

なお、海外留学を必須とする学科を志望する場合や、必須でない場合でも、海外留学を強く希望する場合は、出願開始の2か月前までにお申し出ください。

◆不慮の事故等により、出願後に配慮が必要になった場合は、速やかにお申し出ください。

※神奈川大学では、バリアフリーの環境を目指していますが、十分に設備が整っていない建物や環境もあります。オープンキャンパス・大学見学では、大学の状況を知ることができ、入学後の学修に関する配慮について相談することもできますので、予約をしたうえでお願いします。なお、電話での個別相談も受け付けています。

区 分	受 験 上 の 配 慮 対 象 と な る 例
視 覚 障 が い	・両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・視力以外の視機能障がいが高い者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 ・上記以外で視覚に関する配慮を必要とする者
聴 覚 障 が い	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・左記以外の聴覚障がい者
肢 体 不 自 由	・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がいが高い者 ・左記以外の肢体不自由な者
病 弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓、消化器疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
発 達 障 が い	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とする者
そ の 他	・上記の区分以外の者で配慮を必要とする者

【問い合わせ先】 神奈川大学 入試センター TEL：045-481-5857

E-mail：admissioncenter@kanagawa-u.ac.jp

大規模災害罹災者に対する入学試験等の対応

神奈川大学では、大規模災害により罹災された地域（災害救助法が適用された市町村）に居住されている受験生に対して、①入学検定料の免除 ②入学金の全額免除、入学後の学費についての減免（罹災状況による）対応をしています。

詳細は、本学公式ホームページの入試情報（NEWS）をご覧ください。

受験上の注意

持参品について

【持参品（試験時間中に使用を認めるもの）】	
□筆記用具	「HB」の黒鉛筆（鉛筆キャップ含む）、またはシャープペンシル／プラスチック製消しゴム／鉛筆削り（電動式除く）
□受験票	当日、受験票を忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。
□時計	試験場内に時計はありません。また、貸出しも行いません。時計は時刻表示機能だけのものに限ります。例えば、翻訳や計算などの機能を備えた時計（ウェアラブル端末など）の使用は認めません。
□その他	眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）
【試験時間中に使用を認めないもの】	
□携帯電話等 通信機器	試験時間中の使用は認めません。アラーム設定を解除したうえで、電源を切ってカバン等にしまってください。 また、時計として使用することもできません。試験時間中に携帯電話等を手にしたり、身につけていた場合は、不正行為として扱われますので、十分に注意してください。
□電卓	使用できません。
□定規	使用できません。
□コンパス	使用できません。
□その他	試験に関わる内容がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。

※上記以外のものの使用を認めている試験もあります。P.14～52の各学科の該当ページにて確認してください。

※昼食はなるべく持参してください。

※上履き、スリッパなど履物を持参する必要はありません。

受験票について

出願 受験票は出願受理後、志願票に記入した「受験票・合格通知送付先」に速達で郵送します。

到着 受験票の内容を確認してください。

受験 試験当日は必ず持参してください。当日忘れた場合は、試験実施本部で再発行手続きをしてください。

※試験日の2日前までに受験票が届かない場合や、印字内容に誤り等があった場合は、本学入試センター（045-481-5857）までお問い合わせください。

試験場への入場・遅刻について

入場 (1) 学内の試験場案内掲示で、自分の試験場を確認してください。

(2) 受験生は毎時限、試験開始20分前までには試験場に入室し、自分の受験番号のカードが貼られている席に着席してください。

遅刻 (3) 試験開始後30分を過ぎた場合は原則として受験を認めません。

(4) 公共交通機関の乱れや遅れに遭遇し、遅刻しそうな時は、試験実施本部（045-481-5661）まで連絡してください。

試験時間中（筆記試験）について

(1) 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合は退出させることがあります。

(2) 受験票は、机上の受験番号のカードの手前に置いてください。

(3) 試験に関係のないものはカバン等にしまい、座席の下に置いてください。

(4) 試験開始後、監督者が写真照合のため巡回しますので、監督者に対して顔を上げてください。

(5) 試験時間中に具合が悪くなった場合や、それ以外で用事のあるときは、静かに手をあげて監督者に知らせてください。

(6) 解答用紙が無記名だった場合、不正行為があった場合は、合否判定の対象とはなりません。

退場について

(1) 原則として試験終了まで退場できません。途中退出した場合は合否判定の対象とはなりません。

(2) 筆記試験終了後は、監督者の指示があるまで試験場から退出しないでください。

(3) 面接試験が終了した方から解散となります。

試験当日の、大学周辺または駅周辺での『合否電報』、『署名』などの勧誘は、大学とは一切関係ありません。申し込みにより発生した事故やトラブルは本学では責任を負いません。十分に注意してください。

志願票の記入方法

2023年度 神奈川大学
公募制自己推薦()入学試験志願票(A)

「入学試験要項」を参照し、所定の事項を記入してください。(※欄は記入不要)

氏名	フリガナ カナカワ ハナコ 漢字 神奈川 花子	性別コード 男 1 女 2 2	
生年月日	2004 年 12 月 12 日生		
出身学校	国・都・道・府・県・市・(私)立 神奈川大学附属 高等学校 ※記入不要	課程等コード 1 学科コード 1	
卒業/大検・高卒程度認定試験合格(見込)	2023 年 3 月		
受験票・合否通知送付先	郵便番号 221-8624 漢字 神奈川県横浜市神奈川区六角橋3丁目26番1号 ハイッ神大Ⅱ101号室 自宅 045(481)5857 携帯電話 090(0000)0000 カタカナ カナカワ ケン シ コ ハ マ シ カ ナ カ ワ ク (都道府県から) ロ ッ カ ク ハ シ 3 - 2 6 - 1 ハ イ ツ シ " シ タ " イ 2 2 0 1		

■出願する試験の種別

↓ 志望する学科に○をしてください。

	3
--	----------

《出願する試験の種別等、所定事項を記入してください。》

コンビニエンスストア
「入学検定料収納証明書」
貼付欄

検定料: ¥35,000

(取扱金融機関が切り離してください)

2023年度 神奈川大学推薦入学試験
入学検定料受領書(B)

2023年度 神奈川大学推薦入学試験入学検定料
振込依頼書(C)

依頼日	2022 年 10 月 18 日
金額	¥ 35,000
振込先	みずほ 銀行 横浜駅前 支店
受取人	学校法人 神奈川大学
志望学科	学科
志願者氏名	神奈川花子 様

上記のとおり検定料として受領しました。

この受領書は志願者が保管してください。

依頼日	2022 年 10 月 18 日	振込指定	電信扱	手数料	
振込先	みずほ 銀行 横浜駅前 支店	金額	¥35,000	現金	
受取人	普通 口座番号 2755320	内	現金		
取	ガク) カナガワダイガク	手	当手 枚		
人	学校法人 神奈川大学	他	手 枚		
志	試験コード 氏名 カナガワ ハナコ	名	漢字 神奈川花子		
願	〒221-8624	住	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-26-1		
者			ハイッ神大Ⅱ 101		
所			TEL 045(481)5857		
志望学科		学科			

取扱期限 2022年10月25日(火)まで

(取扱金融機関へお願い)

- ・直接コンピュータで処理するため試験コードを氏名頭部に必ず打電してください。
- ・A、B、Cの各票に収納印を押印のうえ、C票以外は依頼人にお返しください。
- ・取扱期限後は受け付けられないでください。期限後は無効となります。

(取扱金融機関保存)

※注意事項

- ① 課程等・学科コード欄は、P.60のコード表からそれぞれ該当する番号を記入してください。
- ② 受験票・合否通知送付先のカタカナ欄は都道府県名からカタカナで記入してください。都道府県・市・区・郡・町・村・字・番地・〇〇方など、区切りの部分は1マス空けてください。濁点・半濁点は1マス使用します。
注：マンション名などのローマ数字（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ…）表記は、アラビア数字（1、2、3、4、5…）に置換えて記入してください。

(例：ハイッ神大Ⅱ101号室→ハイッシ¹ンタ¹イ2¹101)

- ③ 志望する学科に○を記入してください。

コンビニエンスストアでの入学検定料払込方法

入学検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

1 お支払いの前にWebサイトから申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

★スマートフォンまたはパソコンから申し込む場合の流れ

※画面デザインは変更になる場合があります。

① E-支払いサービス トップページへ



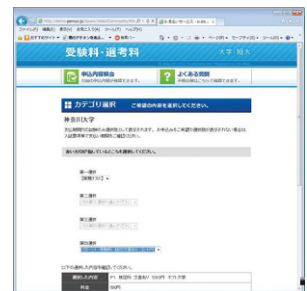
② 学校選択



③ 学校案内・利用規約



④ 入試種別選択



⑤ 基本情報入力



⑥ 支払内容確認



⑦ 確定



申込確定画面で発行される番号をメモして、コンビニエンスストアへ

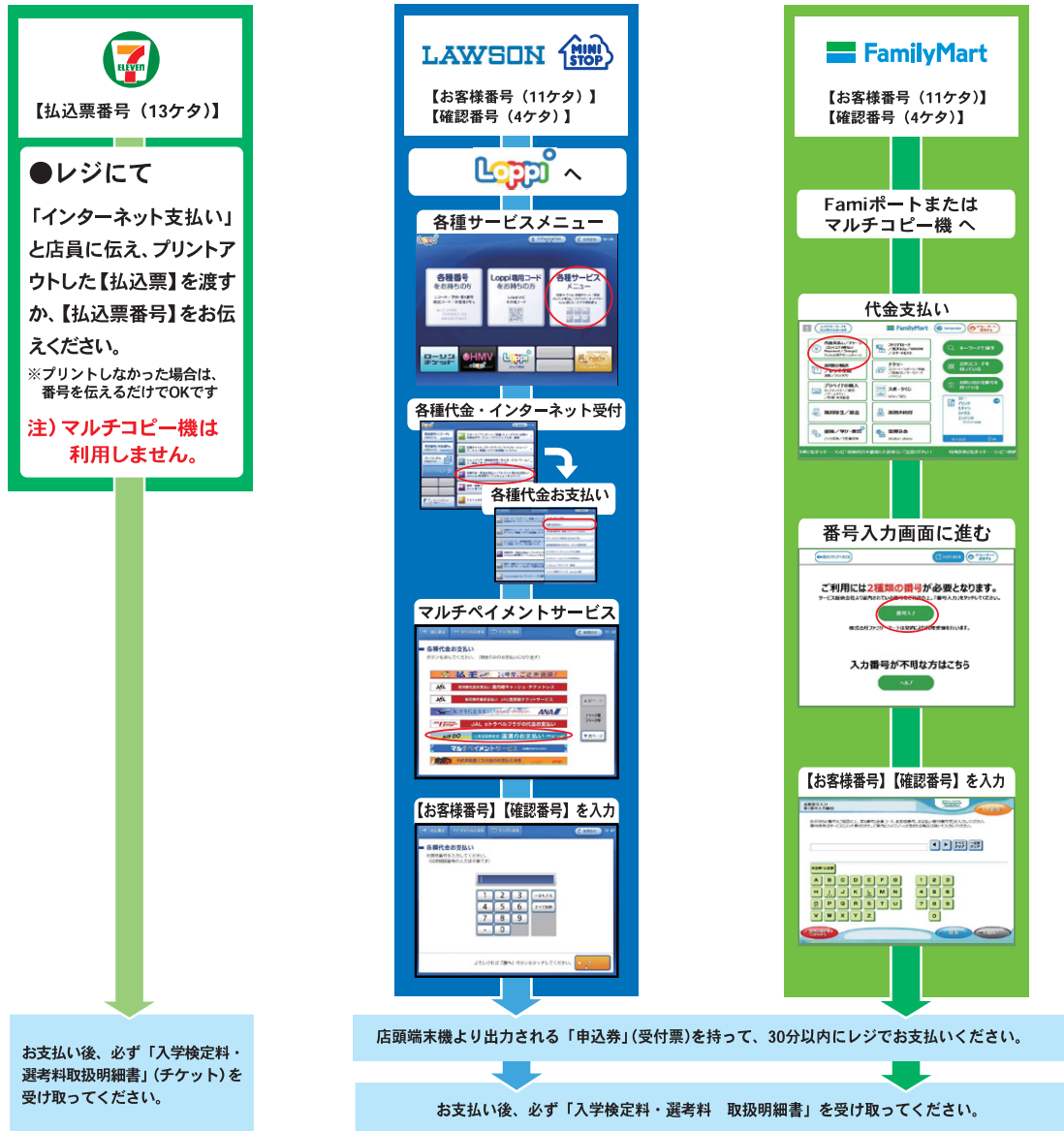
★セブン-イレブン【払込票番号（13ケタ）】★ローソン、ミニストップ、ファミリーマート【お客様番号（11ケタ）】【確認番号（4ケタ）】

- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。なお、入学検定料のお支払いは出願開始日から可能です。
- 支払い最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機での操作は23:30までです。
- 一度納入された入学検定料は、原則返還いたしません。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

- 入学検定料の他に事務手数料が別途かかります。(全コンビニ共通)
詳しくは、Webサイトをご確認ください。

2 コンビニエンスストアでお支払い

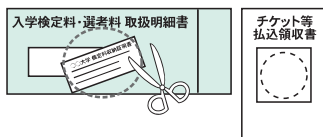
- 店頭端末機のデザイン等は、予告なく変更される場合があります。
- 入学検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「収納証明書」には収納印は押印されません。
(コンビニ払込時には収納印は不要です)



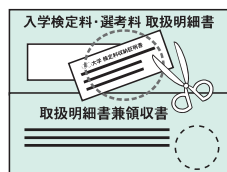
3 出 願

コンビニで受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願票 (A) の所定欄に貼る。

- セブン-イレブン ●ファミリーマート
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「チケット等払込領収書」は保管。



- ローソン ●ミニストップ
「入学検定料・選考料 取扱明細書」の収納証明書部分を切り取る。
「取扱明細書兼領収書」は保管。



切り取った「収納証明書」を志願票 (A) の所定欄に貼付。※

※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている欄はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

「コンビニでの入学検定料支払」についてのお問い合わせは

※コンビニ店頭ではお答えできません

<https://e-shiharai.net/>

または tel. 0120-977-336 (コンビニ収納専用コールセンター)

V 公募制推薦入学試験

公募制自己推薦（法学部 社会活動等実践者）入学試験

募集学部・学科・募集人員	<table><tr><td rowspan="2">法学部</td><td>法律学科</td><td>10名</td></tr><tr><td>自治行政学科</td><td>5名</td></tr></table>	法学部	法律学科	10名	自治行政学科	5名
法学部	法律学科		10名			
	自治行政学科	5名				
出願資格	2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者であって以下の各項目の全てに該当する者。 1 高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.6以上の者。 2 生徒会活動やクラブ、サークル活動などの学校課外活動または学外団体事業において、社会教育的、文化的、福祉的な非営利的活動に積極的に参画し、他の範とし得る実績をあげた者。 3 活動主宰団体（設置団体の公私は問わない）の責任ある機関により、上記2にいう実績の具体的内容が証明され、かつ、本制度の趣旨に合致する者として推薦される者。					
出願書類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。 1 志願票（本学所定用紙※） 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの） 3 活動団体責任者による推薦書（活動主宰団体が作成し厳封したもの、本学所定用紙 様式C※） 4 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※） *本人（自分）のこれまで行ってきた活動が法学部への進学志望にどう影響を与えたかを書くこと。 5 志願者の活動内容に関する志願者自筆の作文（本学所定用紙：2,000字程度 様式N-1※） *本人（自分）の活動を通じて、自分が社会とどう関わり、どのような認識を持つようになったかを具体的に書くこと（活動内容を客観的に証明するもの〔新聞記事など〕を添付することができる）。					
出願期間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)(締切日消印有効)					
入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。					

選 考 方 法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時30分(試験時間90分) 面接試験：午後 1 時30分から(試験当日の指示にしたがってください)
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金) (締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（経済学部）入学試験

募集学部・学科・募集人員

経済学部	経済学科（現代経済専攻）	12名
	経済学科（経済分析専攻）	3名
	現代ビジネス学科	5名

出願資格

次の要件**1**または**2**のいずれかを満たす者。

- 1** 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設（以下、在外教育施設）の当該課程を修了見込みの者で、以下の(1)～(3)のいずれかを満たす者。
- (1) 経済学科（現代経済専攻）を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期または前期までの全体の評定平均値が3.7以上の者。
 - (2) 経済学科（経済分析専攻）を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期または前期までの全体の評定平均値が3.8以上であり、かつ、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A）の評定平均値が3.8以上の者。
 - (3) 現代ビジネス学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期または前期までの全体の評定平均値が3.7以上の者。
- 2** 高等学校を卒業した者または在外教育施設の当該課程を修了した者で、以下の(1)～(3)のいずれかを満たす者。
- (1) 経済学科（現代経済専攻）を志願し、高等学校または在外教育施設の在学中の全体の評定平均値が3.7以上の者。
 - (2) 経済学科（経済分析専攻）を志願し、高等学校または在外教育施設の在学中の全体の評定平均値が3.8以上であり、かつ、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A）の評定平均値が3.8以上の者。
 - (3) 現代ビジネス学科を志願し、高等学校または在外教育施設の在学中の全体の評定平均値が3.7以上の者。

出願書類

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

- 1** 志願票（本学所定用紙※）
- 2** 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）
- 3** 志望理由書（本学所定用紙 **様式G-2※** 400字程度にまとめること）

出願期間

2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）

入学検定料

35,000円

入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。
※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。
※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。

選考方法

【経済学科（現代経済専攻）・現代ビジネス学科】

筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。

【経済学科（経済分析専攻）】

筆記試験（数学・小論文）および面接試験の総合評価により判定します。

試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後 1 時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金)(締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（経営学部 出願部門別）入学試験

募集学部・
学科・募集人員

経営学部

国際経営学科

プログラム部門
技能・資格取得部門
スポーツ活動部門

50名

〔1〕部門共通の出願資格

各部門に共通する資格として、次の①～⑦の要件のいずれかを満たす者。

- ①高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②特別支援学校の高等部または高等専門学校3年次を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2023年3月修了見込みの者。
- ⑥文部科学大臣の指定した者。
- ⑦本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。

出願資格⑦により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は、本学公式ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに、本学入試センターまで問い合わせてください。

〔2〕各部門の出願資格

上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、かつ、部門ごとの条件に該当する者。また、入学後に当該プログラムを履修する意思のある者。

(1) プログラム部門

① <マネジメント体験プログラム>

以下のいずれか、または複数に当てはまり、準備期間を含め一定期間、自身が主体的に参加したことを証明できる者（ただし、生徒会や学校行事で行った定例的な活動や、準備期間を必要としない1日だけのイベント・ボランティア参加等は除く）。

a) 企業や団体等の抱えている課題解決（商品開発や広告宣伝、新規ビジネスの立案、人材育成など）に対して積極的にかかわった経験のある者。

（例）ビジネスプランや新規ビジネスの立ち上げなどをテーマにしたコンテストやプロジェクトへの参加実績など。

b) 地域社会（国内・海外）の諸問題（地域活性化や少子高齢化、地球環境など）の解決に対して積極的にかかわった経験のある者。

（例）近隣地域で実践されているまちづくりNPO活動への参加実績、高校で取り組んだ地域活性化プロジェクトへの参加実績、コミュニティやまちづくりプランに関するコンテストへの出場実績など。

② <X-Businessプログラム>

エンジニアリング、デザイン、ビジネス分野のクリエイティブ活動に参加実績があり、試験当日のプレゼンテーションでそれらを紹介できる者。

（例）MONO-COTO INNOVATION、未踏ジュニア、高校生ビジネスプラン・グランプリ、フェア3Dコンテスト、U-22プログラミングコンテストなどこれらに類する活動など。

③ <IBC (International Business Communication) プログラム>

本プログラムでの学修を強く望み、出願時に英語の資格を有している者で、かつ入学後も英語力をさらに伸ばし、将来国際的なフィールドで活躍したいという強い学修意欲をもつ者。具体的には、次のいずれかにおいて評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。ただし、資格を取得した時期は、出願期間から遡って2年以内とする（各検定試験において異なる実施回のスコアを組み合わせることはできません）。

- ・実用英語技能検定（日本英語検定協会）2級かつCSEスコア2020点
※英検CBT、英検S-CBTも可とします。
- ・TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト]
（国際ビジネスコミュニケーション協会）500点
※IPのスコアは出願に利用できません。
- ・TOEFL iBT®（国際教育交換協議会）45点
- ・TOEFL Junior® Standard 750点
- ・日商ビジネス英語検定（日本商工会議所）3級
- ・IELTS（日本英語協定協会）4.5
※アカデミック・モジュールに限ります。
- ・Cambridge English（ケンブリッジ大学英語検定機構）PET
- ・GTEC CBTタイプ（ベネッセコーポレーション）1050点
- ・TEAP（日本英語検定協会）225点
- ・TEAP CBT（日本英語検定協会）420点

出 願 資 格

出 願 資 格

(2) 技能・資格取得部門

次の①～②の資格をはじめとする各種資格を有する者。ただし、資格を取得した時期は、高等学校入学以降とする。

各種簿記技能検定試験や外国語検定試験（日本語、英語除く）をはじめとする公的組織・機関、またはそれに準ずる組織・機関による検定試験において、優れた成績をおさめて資格を取得した者。検定試験でおさめた成績と取得した資格の種別・名称が客観的に証明できること。各種の技能検定試験と取得資格については、下記の基本資格のほか、取得者の高い能力を十分に証明できる資格であれば、検定試験と取得資格の種別・名称は問わない。

① 簿記技能・会計資格

・簿記検定（日本商工会議所）	2級
・簿記実務検定（全国商業高等学校協会）	1級
・簿記能力検定（全国経理教育協会）	1級
・BATIC®（国際会計検定）	ブックキーパーレベル

② 外国語検定資格（スペイン語、中国語、ドイツ語、フランス語など。日本語、英語を除く）
日本語、英語以外の外国語検定資格試験で、評価（級、点数など）が下記の基準以上の者。

・実用フランス語技能検定（公益財団法人フランス語教育振興協会）	4級
・Delf Dalf（フランス国民教育省）	A1
・ドイツ語技能検定（公益財団法人ドイツ語学文学振興会）	4級
・Goethe-Zertifikat（東京ドイツ文化センター）	A1
・スペイン語技能検定（公益財団法人日本スペイン協会）	4級
・D.E.L.E.：スペイン語検定（セルバンテス文化センター東京）	A1
・ロシア語能力検定（ロシア語能力検定委員会）	4級
・ロシア語検定（ロシア連邦教育科学省）	入門レベル
・中国語検定（一般財団法人日本中国語検定協会）	4級
・HSK 漢語水平考試（中国国家漢語国際推進事務局）	筆記試験2級
・韓国語能力検定（韓国教育財団）	2級
・ハングル能力検定（特定非営利活動法人ハングル能力検定協会）	4級
・実用イタリア語検定 （特定非営利活動法人国際市民交流のためのイタリア語検定協会）	準2級
・PLIDAイタリア語検定（ダンテ・アリギエーリ協会）	B1
・CILS（シエナ外国人大学）	Uno

(3) スポーツ活動部門

次の条件に該当する者。

各種スポーツ大会などスポーツの分野で活躍して本人の努力によって顕著な記録を残すか優れた成果をあげた者、または所属組織が相当の成績をおさめるのに多大な貢献や活躍をした者（マネージャー、審判含む）で、それらのスポーツの分野での自分の成果と内容を客観的に証明できる者。なお、入学後は提出されたスポーツ種目に関わる運動部への入部を強制するものではない。

- ・国際大会やインターハイ、国体などのこれに相当する全国大会に出場した者。
- ・地方大会等で特に優秀な成績をおさめた個人または団体に所属している者。
ただし、団体の場合は競技等に出場した者。
- ・上記の基準以外でそれに準ずる者、またはその才能が期待される者。
- ・所属組織が相当の成績を収めるのに多大な貢献や活躍をした者（マネージャー、審判含む）。

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

1 志願票（本学所定用紙※）

2 以下の書類は、出願前3か月以内に発行されたものに限る。

部門共通の出願資格①②④⑤は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの）

部門共通の出願資格③⑥は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」

*部門共通の出願資格⑥のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として、我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該学校長が発行するもの）

3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※）

4 自己推薦書（本学所定用紙 様式H※）

出 願 書 類

出 願 書 類

5 証明書類等

(1) プログラム部門

① <マネジメント体験プログラム>

- ・出願者の経験や実績等について本人が参加したことを客観的に証明できる資料等（コピー可）
- （例）活動を紹介する新聞やインターネット記事の写し・コンテストの表彰状・活動の関係者による推薦書・関係団体からの感謝状など。

【事前課題】

出願者の経験や実績等に関する成果レポート

字数：2,000字程度（図表等は文字に含めない）

形式：パソコンの場合は、A4用紙を縦置き・横書きとして使用する（1ページ40字×30行）。

手書きの場合は、本学所定用紙（様式K※）を必要枚数分コピーして使用し、ボールペンまたは万年筆で書くこと。鉛筆は不可。

注意：「事前課題」には必ず氏名を記入し、ページ番号を付けること。本文は可能な限り章立てをすること。書籍やインターネット等の情報を記載する場合には、書籍やインターネット等の名称（URL）・検索年月日を記載すること。

② <X-Businessプログラム>

出願資格取得に必要なコンテスト等に本人が参加したことが証明できる書類等（コピー可）

③ <IBC（International Business Communication）プログラム>

英語検定試験評価証明書（コピー不可＊）

「実用英語技能検定合格証明書」（実用英語技能検定・英検 CBT・英検 S-CBT）

「公式認定証」（TOEIC®）

「スコア」（TOEFL®・GTEC CBT）

「成績証明書」（IELTS）

「合格証明書」（日商ビジネス英語検定・Cambridge English）

「成績表」（TEAP・TEAP CBT）

(2) 技能・資格取得部門

検定試験でおさめた成績と取得した技能・資格の種別・名称が客観的に証明できる書類（コピー不可＊）

(3) スポーツ活動部門

スポーツの分野での活躍について、自分の成果と内容を客観的に証明できる書類

（例）・試合に出場したことが証明される記録用紙

試合で使用したスコアブック、主催者団体が発行する大会、試合結果報告書等

- ・本人の名前と大会名、出場記録が記載された雑誌や新聞の記事

必ずその記事の発行元、発行日を記載すること

- ・本人の名前が記載された賞状等

本人が団体戦メンバーの一員として賞状を提出する場合は、賞状のほかに上記のいずれかを必ず添付すること

- ・その他「大会・試合の結果」、「代表の選抜履歴」、「段位の取得等」、「ベスト記録・通算記録」、「役職の履歴」について該当する競技実績や活動実績等

（注意）・提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付すること（様式任意。ただし、翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。

＊証明書は原本を提出してください。万が一原本が提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。

出 願 期 間

2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）

入 学 検 定 料

35,000円

入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。
※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。

※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。

選 考 方 法	書類審査、筆記試験（小論文）、プレゼンテーション、面接試験の総合評価により判定します。 【プレゼンテーション】経営学部国際経営学科への志望動機に加えて、出願した「プログラム」、「技能・資格取得」、「スポーツ活動」のそれぞれの部門において、あなたが高校時代に力を入れてきたことの成果やそれによって獲得したことを、大学進学後にどのように生かすのかのプレゼンテーションをする。 ※プレゼンテーションの際には、ホワイトボードの使用や出願部門に関する資料等（用紙のサイズは問わない）を持参し、掲示、説明することはできますが、それらを提出・配付することはできません（パソコン等・スクリーンは使用不可）。 【面接試験】プレゼンテーションについての質問を含む。 ※プレゼンテーションは10分以内、全体で15分を行います。
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月3日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)(締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（外国語学部 英語英文学科 (IESプログラム) スペイン語学科 英語検定有資格者）入学試験

募集学部・学科・募集人員

外国語学部	英語英文学科 (IES プログラム)	9名
	スペイン語学科	5名

出願資格

次の1、2の要件をすべて満たす者。

- 1** 次の①～⑦の要件のいずれかを満たす者。
- ①高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。ただし、高等学校在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期）の全体の評定平均値が4.0以上の者。
 - ②高等専門学校の3年次を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
 - ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。
 - ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2023年3月修了見込みの者。
 - ⑥文部科学大臣の指定した者。
 - ⑦本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。
- 出願資格⑦により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は、本学公式ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに、本学入試センターまで問い合わせてください。

- 2** 下記にあげる各種の英語検定試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とし、既卒者については、出願時点において、当該資格取得後1年以内とする。

①実用英語技能検定（日本英語検定協会） ※英検CBT、英検S-CBTも可とします。	2級
②TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト] (国際ビジネスコミュニケーション協会) ※IPのスコアは出願に利用できません。	500点
③TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト] + TOEIC® Speaking & Writing Tests [旧:TOEIC® Speaking & Writing] (国際ビジネスコミュニケーション協会) ※IPのスコアは出願には利用できません。	700点
④国連英検（日本国際連合協会）	C級
⑤TOEFL iBT®（国際教育交換協議会）	42点
⑥TOEFL Junior® Comprehensive (グローバル・コミュニケーション&テストティング)	322点
⑦IELTS（日本英語検定協会） ※アカデミック・モジュールに限りです。	4.0
⑧Cambridge English（ケンブリッジ大学英語検定機構）	B1 Preliminary（140点）
⑨GTEC CBTタイプ（ベネッセコーポレーション）	960点
⑩TEAP（日本英語検定協会）	225点
⑪TEAP CBT（日本英語検定協会）	420点

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

出願書類

- 1** 志願票（本学所定用紙※）
- 2** 以下の書類は、**出願前3か月以内**に発行されたものに限る。
出願資格1の①②④⑤は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの）
出願資格1の③⑥は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」
※出願資格1の⑥のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該学校長が発行するもの）も必要とする。
- 3** 志望理由書（本学所定用紙 **様式G-1**※）

出 願 書 類	4 英語検定試験評価証明書（コピー不可*） 「実用英語技能検定合格証明書」（実用英語技能検定・英検 CBT・英検 S-CBT） 「公式認定証」（TOEIC®） 「合格証明書」（国連英検・Cambridge English） 「スコア」（TOEFL®・GTEC CBT） 「成績証明書」（IELTS） 「成績表」（TEAP・TEAP CBT） * 証明書は原本を提出してください。万が一原本が提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。 （注意）提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付すること（様式任意。ただし、翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選 考 方 法	書類審査、筆記試験および面接試験の総合評価により判定します。 【英語英文学科（IESプログラム）】 筆記試験：英文エッセイ 面接試験：英語による面接 【スペイン語学科】 筆記試験：日本語による現在の政治・経済・社会・文化に関する小論文 面接試験：日本語による面接
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後 1 時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 合否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	（第一次） 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) （第二次） 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（外国語学部英語英文学科(GECプログラム) 英語プレゼンテーション課題）入学試験

募集学部・学科・募集人員	外国語学部	英語英文学科(GECプログラム)	10名
出願資格	次の①～③の要件をすべて満たす者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。		
	① GECプログラムに関心と理解を示し、留学を強く希望する者。		
	② 次の①～⑧の要件のいずれかを満たす者。		
	①日本において、高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。ただし、高等学校在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期）の全体の評定平均値が4.0以上の者。		
	②日本において、高等専門学校の3年次を修了した者または2023年3月修了見込みの者。		
	③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。		
	④日本の高等学校の課程に相当する在日の外国教育施設を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。		
	⑤文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。		
	⑥日本において、専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2023年3月修了見込みの者。		
	⑦文部科学大臣の指定した者。		
出願書類	⑧本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。		
	出願資格⑧により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は本学公式ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに、本学入試センターへ問い合わせてください。		
	③ 下記にあげる各種の英語検定試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とし、既卒者については、出願時点において、当該資格取得後1年以内とする（各検定試験において異なる実施回のスコアを組み合わせるの出願はできません）。		
	①実用英語技能検定（日本英語検定協会） ※英検CBT、英検S-CBTも可とします。	CSEスコア1950点	
	②TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト] + TOEIC® Speaking & Writing Tests [旧:TOEIC® Speaking & Writing] （国際ビジネスコミュニケーション協会） ※IPのスコアは出願には利用できません。	790点(L&R550点、S&W240点)	
	③TOEFL iBT®（国際教育交換協議会）	42点	
	④IELTS（日本英語検定協会） ※アカデミック・モジュールに限ります。	4.0	
	⑤Cambridge English（ケンブリッジ大学英語検定機構）	B1 Preliminaryまたは、 B1 Preliminary for Schools(140点)	
	⑥GTEC CBTタイプ（ベネッセコーポレーション）	960点	
	⑦TEAP（日本英語検定協会）	225点	
⑧TEAP CBT（日本英語検定協会）	420点		
※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。			
① 志願票（本学所定用紙※）			
② 以下の書類は、出願前3か月以内に発行されたものに限る。			
出願資格②の①②⑤⑥は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの）			
出願資格②の③④⑦は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」			
* 出願資格②の⑦のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で、2023年3月31日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該学校長が発行するもの）も必要とする。			
③ 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1 ※）			

出 願 書 類	4 英語検定試験評価証明書（コピー不可*） 「実用英語技能検定合格証明書」（実用英語技能検定・英検 CBT・英検 S-CBT） 「公式認定証」（TOEIC®） 「スコア」（TOEFL®・GTEC CBT） 「成績証明書」（IELTS） 「合格証明書」（Cambridge English） 「成績表」（TEAP・TEAP CBT） * 証明書は原本を提出してください。万が一原本が提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。 （注意）提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付すること（様式任意。ただし、翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選 考 方 法	書類審査、英語プレゼンテーション試験、面接試験の総合評価により判定します。 【英語プレゼンテーション】 事前課題による英語プレゼンテーション（5分） 以下のトピックについて5分間の口頭での英語プレゼンテーションを準備してください。 The process of globalization has accelerated rapidly over the last decade. While it has brought the world closer together, it has also created more cross-border problems that nations cannot deal with on their own. These “global problems” include increasing poverty, inequality, discrimination, and human rights violations, and the spread of violent conflict, infectious disease, and environmental degradation. Addressing these challenges will require the cooperation of the whole international community, including individuals, companies, non-profit and community organizations, and local and national governments. Choose one global problem that interests you. Tell us in a 5-minute oral presentation why it is important to you and how you imagine your time at university will provide you with the knowledge and skills necessary for making a positive difference in that area in the future. * PowerPoint、紙芝居、画用紙のポスターなど視覚資料を事前に各自準備すること。 （PowerPointの場合は、試験当日に大学でパソコンを用意します。ただし、機器の相性等により投影されない場合も想定されますので、必ずスライドをプリントアウトしたのも持参してください。） 【面接】 英語によるプレゼンテーションについての質疑応答（10分）
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午後1時10分 英語プレゼンテーション・面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月3日(土) 1. 合格とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による合格に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。

公募制自己推薦（外国語学部中国語学科 出願部門別）入学試験

募集学部・学科・募集人員	外国語学部	中国語学科	課題図書部門 中国語能力部門	10名
出願資格	〔1〕部門共通の出願資格 各部門に共通する資格として、次の(1)、(2)の要件のいずれかを満たす者。 (1) 高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。 〔2〕各部門の出願資格 (1) 課題図書部門 上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、高等学校において、在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の「英語」もしくは「国語」の評定平均値が3.6以上の者。 (2) 中国語能力部門 次の①、②の要件をすべて満たす者 ①上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、高等学校において、在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の「国語」および「地理歴史・公民」の評定平均値が、それぞれ3.6以上の者。 ②下記にあげる各種の中国語検定試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とし、既卒者については、出願時点において、当該資格取得後1年以内とする。 a. HSK漢語水平考試（中国国家漢語国際推進事務局） 筆記4級240点 筆記5級200点 筆記6級150点 b. 中国語検定試験（日本中国語検定協会） 3級160点			
出願書類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。 1 志願票（本学所定用紙※） 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの） 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※） 4 部門別書類 (1) 課題図書部門 指定した「課題図書」からいずれかの図書（1冊）を選び、その本を読了したうえで自分の感想を1,200字程度にまとめたもの（本学所定用紙 様式N-2※） (2) 中国語能力部門 中国語検定試験評価証明書（コピー不可※） * 証明書は原本を提出してください。万が一原本が提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。			
課題図書	1. 針生悦子著『赤ちゃんはことばをどう学ぶのか』中公新書ラクレ（中央公論新社、2019年8月） 2. スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ著、三浦みどり翻訳『戦争は女の顔をしていない』岩波現代文庫もしくはKindle版（電子書籍）（岩波書店、2016年2月） 3. 鷲田清一著『ちぐはぐな身体—ファッションって何?』ちくま文庫、（筑摩書房、2005年1月）			
出願期間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）			

入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選考方法	(1) 課題図書部門 書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 筆記試験（小論文）では、課題図書に関して、それぞれの小論文のテーマが示されます。 受験者はそのうちの1つを選んで、読了した課題図書の内容に即して、自分の意見を述べるものとします。 (2) 中国語能力部門 書類審査、面接試験（日本語による。新聞コラムなど課題文の音読を含む）により判定します。
試験日・試験時間	2022年11月20日(日) 集合時間：(1) 課題図書部門 午前9時40分 (2) 中国語能力部門 午後1時10分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分）※課題図書部門のみ 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入学試験場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合格発表	2022年12月3日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（国際日本学部国際文化交流学科 出願部門別）入学試験

募集学部・
学科・募集人員

国際日本学部

国際文化交流学科

英語能力部門

文化・芸術部門

11名

出願資格

〔1〕部門共通の出願資格

各部門に共通する資格として、次の①～③の要件のいずれかを満たす者。ただし、③は下記〔2〕(1)英語能力部門②の資格により出願する者に限る。

- ①高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

〔2〕各部門の出願資格

(1) 英語能力部門

上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、次の①、②のいずれかに該当する者。

- ①高等学校において23単位以上の外国語を単位取得または取得見込みの者で、在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の英語の評定平均値が4.0以上の者。
（国際教育に重点をおいた高等学校の普通科、あるいは国際科、英語科、総合学科その他の課程で学んだ生徒・学生が該当する）

※外国語の単位取得に関しては、高等学校等にて必ず確認してください。

- ②下記にあげる各種の英語検定試験のいずれかにおいて、評価（級、点数など）が以下に示す基準以上である者。当該資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とする（各検定試験において異なる実施回のスコアを組み合わせでの出願はできません）。

- a. 実用英語技能検定（日本英語検定協会）
※英検CBT、英検S-CBTも可とします。 2級かつCSEスコア2030点
- b. TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト]
（国際ビジネスコミュニケーション協会） 500点
※IPのスコアは出願に利用できません。
- c. TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト]
+TOEIC® Speaking & Writing Tests [旧:TOEIC® Speaking & Writing]
（国際ビジネスコミュニケーション協会） 700点
※IPのスコアは出願に利用できません。
- d. 国連英検（日本国際連合協会） C級
- e. TOEFL iBT®（国際教育交換協議会） 45点
- f. TOEFL Junior® Comprehensive
（グローバル・コミュニケーション&テストニング） 322点
- g. IELTS（日本英語検定協会） 4.5
※アカデミック・モジュールに限ります。
- h. Cambridge English（ケンブリッジ大学英語検定機構） PET
- i. GTEC CBTタイプ（ベネッセコーポレーション） 1050点
- j. TEAP（日本英語検定協会） 225点
- k. TEAP CBT（日本英語検定協会） 420点

(2) 文化・芸術部門

文化・芸術（演劇、話芸、音楽、絵画、工芸、陶芸、文学、囲碁、将棋など）に関わる特別な能力や技能を有し、全国大会における受賞などの成果、あるいは、それに相当する経歴を客観的に証明できる者で、上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たし、かつ在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の英語の評定平均値が3.6以上の者。

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

出願書類

- 1 志願票（本学所定用紙※）

- 2 以下の書類は、出願前3か月以内に発行されたものに限る。

部門共通の出願資格①②は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの）

部門共通の出願資格③は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」

出 願 書 類	3 自己推薦書（本学所定用紙 様式 I -1 ※） 出願資格(2)文化・芸術部門で出願する場合、各自が関わった文化・芸術活動の成果や経歴についても詳しく記載すること。 4 証明書類 (1) 英語能力部門 英語検定試験評価証明書（コピー不可※） 「実用英語技能検定合格証明書」（実用英語技能検定・英検 CBT・英検 S-CBT） 「公式認定証」（TOEIC®） 「合格証明書」（国連英検・Cambridge English） 「スコア」（TOEFL®・GTEC CBT） 「成績証明書」（IELTS） 「成績表」（TEAP・TEAP CBT） ※証明書は原本を提出してください。万が一原本を提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。 (2) 文化・芸術部門 スポーツを除く大会、コンクール等の成績証明書、あるいはこれらに準ずる書類など。
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選 考 方 法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 英語能力部門での出願者については、英語を含む面接試験を行います。
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間 60 分） 面接試験：午後 1 時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 合否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金) (締切日消印有効)
出 願 時 の 注 意 受 験 上 の 注 意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（国際日本学部日本文化学科）入学試験

募集学部・ 学科・募集人員	国際日本学部	日本文化学科	5名
出願資格	出願する者の共通する資格として〔1〕の要件を満たし、かつ、〔2〕の①～⑧の要件のいずれかを満たす者。		
	〔1〕日本の言語、文化、芸術に関わる特別な能力や技能を有し、そのことを客観的に証明できる者。 (例) ・公益財団法人日本漢字能力検定協会主催の「日本漢字能力検定」準1級以上の資格を持つ者。 ・特定非営利活動法人日本語検定委員会主催の「日本語検定」2級以上の資格を持つ者。 ・全国高等学校文化連盟主催の各種催しで優秀な成績をおさめた者（団体の場合は個人の貢献を示すこと）。 〔2〕①日本において、高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。ただし、高等学校において第3学年1学期（または前期）まで（既卒者については高等学校在学中）の国語の評定平均値が3.8以上の者。 ②日本において、高等専門学校の3年次を修了した者または2023年3月修了見込みの者。 ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ④日本において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。 ⑤文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。 ⑥日本において、専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2023年3月修了見込みの者。 ⑦文部科学大臣の指定した者。 ⑧本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。 出願資格⑧により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は本学公式ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに本学入試センターへ問い合わせてください。		
出願書類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。		
	1 志願票（本学所定用紙※） 2 以下の書類は、出願前3か月以内に発行されたものに限る。 出願資格〔2〕の①②⑤⑥は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの） 出願資格〔2〕の③④⑦は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」 3 自己推薦書（本学所定用紙 様式I-1※） 文化・芸術活動に関わる特別な能力や技能を有することで出願する場合は、各自が関わった文化・芸術活動の成果や経歴についても詳しく記載すること。 4 証明書類 (例) 日本漢字能力検定合格証明書（コピー不可※） 日本語検定認定証明書（コピー不可※） 各種大会、催し、コンクールの成績証明書、あるいはこれらに準ずる書類 ※証明書は原本を提出してください。万が一原本を提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。		
出願期間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）		

入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選考方法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。
試験日・ 試験時間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入学試験場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合格発表	2022年12月3日(土) 1. 合否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)(締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（国際日本学部歴史民俗学科 出願部門別）入学試験

募集学部・ 学科・募集人員	国際日本学部	歴史民俗学科	課題図書部門	6名
			文化活動部門	
出願資格	〔1〕部門共通の出願資格 各部門に共通する資格として、次の①、②の要件のいずれかを満たす者。 ① 高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。			
	〔2〕各部門の出願資格 (1) 課題図書部門 上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の「国語」および「地理歴史・公民」の評定平均値が、それぞれ4.0以上の者。 (2) 文化活動部門 上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、在学中（卒業見込みの者は第3学年1学期または前期まで）の「国語」および「地理歴史・公民」の評定平均値が、それぞれ3.8以上、かつ次のA、またはBのいずれかに該当する者。 A 歴史・文化に関わる学術・芸術・芸能・技芸等の分野で活動を行ってきた者で、その活動の成果を客観的に証明できる者。 B 「全国高等学校社会科学発表大会」など、歴史・文化に関わる全国・都道府県・市区町村規模の各種大賞・コンテストにおいて顕著な成果をあげた者。			
出願書類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。			
	1 志願票（本学所定用紙※） 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの） 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1 ※） 出願資格〔2〕②文化活動部門で出願する場合、各自が関わった文化・芸術活動の成果や経歴についても詳しく記載すること。 4 部門別書類 (1) 課題図書部門 渋沢敬三という人物について、自分でよく調べた上で指定した「課題図書」を読んで感想を1,200字程度にまとめたもの（本学所定用紙 様式N-3 ※） (2) 文化活動部門 歴史・文化に関わる学術・芸術・芸能・技芸等の分野での活動、歴史・文化に関わる全国・都道府県・市区町村規模の各種大賞・コンテストでの成果について客観的に証明できる書類			
課題図書	渋沢敬三（角川書店、昭和33年）. ラテン・アメリカ諸国を視察して 南米通信 『渋沢敬三著作集』4巻（平凡社、1993年）169～189頁 ※「課題図書」については、課題図書の抜粋部分として、本学公式ホームページよりダウンロードしてください。 なお、ダウンロードするためのパスワードについては、本学入試センター（045-481-5857）へお問い合わせください。 （掲載場所：[入試情報]－[入学試験要項]－[公募制推薦入試]）			
出願期間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）			

入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選考方法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。
試験日・ 試験時間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入学試験場	神奈川大学 みなとみらいキャンパス(P.54を参照してください)
合格発表	2022年12月3日(土) 1. 合否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)(締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 11月20日(日)の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。 志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。 3. 入学後の修学キャンパスは、みなとみらいキャンパスです。 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 4. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 5. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（人間科学部 出願部門別）入学試験

募集学部・
学科・募集人員

人間科学部

人間科学科

社会活動等部門

資格部門

スポーツ部門

20名

出願資格

〔1〕部門共通の出願資格

各部門に共通する資格として、次の①～⑧の要件のいずれかを満たす者。

- ①高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、2023年3月31日までに修了見込みの者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
- ④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。
- ⑤専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または2023年3月修了見込みの者。
- ⑥文部科学大臣の指定した者。
- ⑦高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）に合格した者または2023年3月31日までに合格見込みの者で、かつ、2023年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑧本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2023年3月31日までに18歳に達する者。

出願資格⑧により出願を希望する者は、事前に個別の入学資格審査を実施します。該当者は、本学公式ホームページ「神奈川大学入学資格審査要項」に記載の期日までに、本学入試センターまで問い合わせてください。

〔2〕各部門の出願資格

上記〔1〕の部門共通の出願資格を満たす者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者。

(1) 社会活動等部門

ボランティア活動等に2年以上継続して従事し、その結果や活動状況について客観的に証明できる者（NPO証明書等）。ここで「客観的証明」というのは広く解し、感謝状や新聞記事のほか、ボランティア団体の活動報告書、写真などを含む。

(2) 資格部門

次の①、②のいずれかにおいて、それぞれに定める検定試験に合格した者または評価が基準以上である者。当該資格を取得した時期は、原則として高等学校入学以降とする。

①情報関連

- a. 情報処理技術者試験合格者
ITパスポート試験、基本情報技術者試験などの合格者
- b. 全国商業高等学校協会主催の情報処理検定試験1級のいずれか1部門の合格者
- c. 全国商業高等学校協会主催の情報処理検定試験2級の両部門の合格者

②英語関連

- a. 実用英語技能検定（日本英語検定協会）
※英検CBT、英検S-CBTも可とします。 2級
- b. TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト]
(国際ビジネスコミュニケーション協会) 500点
※IPのスコアは出願に利用できません。
- c. TOEIC® Listening & Reading Test [旧:TOEIC®テスト]
+ TOEIC® Speaking & Writing Tests [旧:TOEIC® Speaking & Writing]
(国際ビジネスコミュニケーション協会) 700点
※IPのスコアは出願に利用できません。
- d. 国連英検（日本国際連合協会） C級
- e. TOEFL iBT®（国際教育交換協議会） 45点
- f. TOEFL Junior® Comprehensive
(グローバル・コミュニケーション&テストニング) 322点
- g. IELTS（日本英語検定協会） 4.5
※アカデミック・モジュールに限ります。
- h. Cambridge English（ケンブリッジ大学英語検定機構） PET
- i. GTEC CBTタイプ（ベネッセコーポレーション） 1050点
- j. TEAP（日本英語検定協会） 225点
- k. TEAP CBT（日本英語検定協会） 420点

(3) スポーツ部門

スポーツの分野において、国民体育大会、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）そのほか全国レベルの大会において優れた成績をあげた者または所属組織が相当の成績をおさめるのに多大な貢献をした者で、それらの成果を客観的に証明できる者。

出 願 書 類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。 1 志願票（本学所定用紙※） 2 以下の書類は、出願前3か月以内に発行されたものに限る。 部門共通の出願資格①②④⑤は、「調査書」（学校長が作成し厳封したもの） 部門共通の出願資格③⑥は、「修了（見込）証明書」および「成績証明書」または「資格証書（複写したもの）」 部門共通の出願資格⑦は、高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む）合格者は「合格成績証明書」、高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、「合格見込成績証明書」 ＊部門共通の出願資格⑥のうち、国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受け、外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設の12年の課程を修了した者または修了見込みの者で2023年3月31日までに18歳に達する者が出願する場合は、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類、および当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（いずれも当該学校長が発行するもの）も必要とする。 3 自己推薦書（本学所定用紙 様式I-2※） 4 所属組織の責任者等による推薦書2通（本学所定用紙 様式D※） 志願者が所属する組織の責任者またはこれに準ずる者2名が作成し厳封したもの。ただし、親族を除く。 5 証明書類 (1) 社会活動等部門 ボランティア活動等を証明する書類、またはその写し、あるいはこれらに準ずる書類などの自己推薦内容を客観的に証明する書類 (2) 資格部門 出願資格における各種検定試験の評価証明書（コピー不可） ＊証明書は原本を提出してください。万が一原本を提出できない場合は、写しを高等学校等にて原本証明（証明者の署名、押印）したものを提出してください。 (3) スポーツ部門 活動報告書（本学所定用紙 様式J※）を作成し、スポーツ活動における団体および個人の活動を客観的に証明する書類、またはこれに準ずる書類を添付してください。団体活動またはチーム競技の場合は、本人がメンバーであることがわかる書類を必ず同封してください。 ＊メンバー表等の提出が不可能な場合は、本学入試センターまでお問い合わせください。 （注意）提出書類が日本語または英語以外の場合は、日本語訳を必ず添付すること（様式任意。ただし、翻訳者の署名を必ずつけること。本人翻訳可）。
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選 考 方 法	書類審査、総合筆記試験および面接試験の総合評価により判定します。
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 総合筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月3日(土) 1. 合格とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による合格に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）
出 願 時 の 注 意 受 験 上 の 注 意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（理学部）入学試験

募集学部・ 学科・募集人員

理学部理学科	数 学 コ ー ス	4名
	物 理 コ ー ス	4名
	化 学 コ ー ス	4名
	生 物 コ ー ス	4名
	地球環境科学コース	3名
	総 合 理 学 コ ー ス	2名

出 願 資 格

〔1〕理学科数学コース、物理コース、化学コース、生物コース、地球環境科学コース

共通の出願資格として **1** または **2** のいずれかの要件を満たす者。

- 1** 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①～③のいずれかの要件を満たす者。

①高等学校第3学年1学期（または前期）までで、英語、数学、理科の3教科のうち2教科それぞれで下記の条件を満たす者。

英語：全ての科目の評定平均値が3.4以上

数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの5科目のうち、上位4科目の評定平均値が3.4以上

理科：「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれかの組合せの評定平均値が3.4以上

②本学主催の「全国高校生理科・科学論文大賞」をはじめとして、学会等が主催もしくは後援している科学関係の大賞・コンテストなどに入賞した者（団体としての参加も可）。

③数学コースを志望し、財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定（数学検定）」2級以上の資格を有する者。

- 2** 2023年3月に高等学校の工業（農業・水産系を含む）および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの者で、以下の①～③のいずれかの要件を満たす者。

①高等学校第3学年1学期（または前期）までの「英語」「数学（に属する科目群）」「理科（に属する科目群）」の3教科それぞれの評定平均値が3.4以上の者。

②本学主催の「全国高校生理科・科学論文大賞」をはじめとして、学会等が主催もしくは後援している科学関係の大賞・コンテストなどに入賞した者（団体としての参加も可）。

③数学コースを志望し、財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定（数学検定）」2級以上の資格を有する者。

〔2〕理学科総合理学コース

2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①～④のいずれかの要件を満たす者。

①高等学校第3学年1学期（または前期）までで、英語、数学、理科の3教科のうち2教科それぞれで下記の条件を満たす者。

英語：全ての科目の評定平均値が3.4以上

数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの5科目のうち、上位4科目の評定平均値が3.4以上

理科：「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれかの組合せの評定平均値が3.4以上

②実用英語技能検定準2級以上である者。

③本学主催の「全国高校生理科・科学論文大賞」をはじめとして、学会等が主催もしくは後援している科学関係の大賞・コンテストなどに入賞した者（団体としての参加も可）。

④財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定（数学検定）」2級以上の資格を有する者。

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

1～**5**については全コース共通とし、**6**については各コースごとの指定とする。

出 願 書 類

1 志願票（本学所定用紙※）

2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）

3 志望理由書（本学所定用紙 **様式G-1**※）

4 大学等主催の各種大賞・コンテストなどに入賞した資格で出願する者は、賞状等の客観的証明書類（本学所定用紙 **様式S-1**※）

出 願 書 類	5 志望するコースに関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。(本学所定用紙 様式S-1※) 6 各コースの指定する書類 【数学コース】 出願資格〔1〕-①-③および〔1〕-②-③で出願する者は、財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定(数学検定)」2級以上の資格を証明する書類(コピー不可※) 【生物コース】 課題 自分で選んだ生物科学に関する新聞記事について、課題1から3に取り組みなさい。 (自分で選んだ新聞記事を1枚添付のほか、下記の課題をA4用紙各1枚程度で提出。ペン書きあるいはパソコンを使用し、課題には必ず氏名を記載すること) 課題1：記事の要約 課題2：記事中の鍵となる学術用語について調べた結果 課題3：自分の意見のまとめ (注意) 上記課題は全てA4用紙サイズに統一すること。 【地球環境科学コース】 選考方法を確認のうえ、筆記試験(総合問題)で「2. 英語を含む理学の基礎に関する問題」を選択する場合は、【生物コース】の事前課題を提出すること。 ※「1. 化学に関する基本的な問題および試験中に視聴する化学ビデオ教材の内容に関する問題」を選択した場合は、事前課題は課さない。 【総合理学コース】 出願資格〔2〕-②で出願する者(実用英語技能検定準2級以上)は「実用英語技能検定合格証明書」(コピー不可※) 出願資格〔2〕-④で出願する者は、財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定(数学検定)」2級以上の資格を証明する書類(コピー不可※) * 証明書は原本を提出してください。万が一原本が提出できない際は、写しを高等学校等にて原本証明(証明者の署名、押印)したものをお送りください。
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)(締切日消印有効)
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票(A・B・C票)により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選 考 方 法	書類審査、筆記試験(総合問題)および面接試験の総合評価により判定します。 【数学コース】 総合問題：数学に関する基本的な問題 面接試験：高等学校在学中に課外活動などで特に強い印象あるいは興味を持った数学に関連したテーマについて質問する。 【物理コース】 総合問題：数学・物理に関する基本的な問題 面接試験：高等学校在学中に課外活動などで特に強い印象あるいは興味を持った物理に関連したテーマについて質問する。 【化学コース】 総合問題：化学に関する基本的な問題および試験中に視聴する化学ビデオ教材の内容に関する問題 【生物コース】 総合問題：英語を含む理学の基礎に関する問題 【地球環境科学コース】 総合問題：以下のいずれかを出願時に選択 1. 化学に関する基本的な問題および試験中に視聴する化学ビデオ教材の内容に関する問題 2. 英語を含む理学の基礎に関する問題 【総合理学コース】 総合問題：数学、理科、英語に関する基本的な問題
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時30分(試験時間90分) 面接試験：午後1時30分から(試験当日の指示にしたがってください)
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)

合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金) (締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 理学部の入学後の修学キャンパスは、横浜キャンパスです。 <u>※理学部は、2023年4月に横浜キャンパスへ移転予定です。</u> 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。 3. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 4. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（工学部）入学試験

募集学部・学科・募集人員

工 学 部	機 械 工 学 科	5名
	電気電子情報工学科	5名
	経 営 工 学 科	5名
	応 用 物 理 学 科	4名

出 願 資 格

次の要件のいずれかを満たす者。

- 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。
 - ① 本学工学部各学科への入学を強く希望している者。
 - ②-1 機械工学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bのうちの上位4科目）」の評定平均値が3.8以上の者。
 - ②-2 電気電子情報工学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bのうちの上位4科目）」、『理科（「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のいずれかの組合せ）』の2教科（6科目）の評定平均値が3.6以上の者。
 - ②-3 経営工学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.6以上の者。
 - ②-4 応用物理学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bのうちの上位4科目）」、「理科（物理基礎・物理）」の2教科（6科目）の評定平均値が3.6以上の者。
- 2023年3月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。
 - ① 本学工学部各学科への入学を強く希望している者。
 - ② 高等学校第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.8以上の者。

出 願 書 類

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

- 1 志願票（本学所定用紙※）
- 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）
- 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※）
- 4 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。（本学所定用紙 様式S-2※）
- 5 出願資格2で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料（学校案内等のコピー）

出 願 期 間

2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）

入 学 検 定 料

35,000円

入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。
※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。
※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。

選 考 方 法	書類審査、筆記試験（総合問題）および面接試験の総合評価により判定します。 【機械工学科・電気電子情報工学科・応用物理学科】 総合問題 数学的基礎力をみるための問題 【経営工学科】 総合問題 数学的基礎力（計算力および論理的思考力）をみるための問題
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後 1 時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（工学部女子特別（電気電子情報工学科・経営工学科））入学試験

募集学部・ 学科・募集人員	<table><tr><td rowspan="2">工 学 部</td><td>電気電子情報工学科</td><td>5名</td></tr><tr><td>経 営 工 学 科</td><td>3名</td></tr></table>	工 学 部	電気電子情報工学科	5名	経 営 工 学 科	3名
工 学 部	電気電子情報工学科		5名			
	経 営 工 学 科	3名				
出 願 資 格	次の要件のいずれかを満たす者。 1 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの女子または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの女子で、以下の①および②の要件を満たす者。 ①本学工学部電気電子情報工学科または経営工学科への入学を強く希望している者。 ②高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bのうちの上位4科目）」、『理科（「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のうちのいずれかの組合せ）』の2教科（6科目）の評定平均値が3.6以上の者。 2 2023年3月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの女子で、以下の①および②の要件を満たす者。 ①本学工学部電気電子情報工学科または経営工学科への入学を強く希望している者。 ②高等学校第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.8以上の者。					
出 願 書 類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。 1 志願票（本学所定用紙※） 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの） 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※） 4 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。（本学所定用紙 様式S-2※） 5 出願資格2で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料（学校案内等のコピー）					
出 願 期 間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）					
入 学 検 定 料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。					
選 考 方 法	書類審査、筆記試験（小論文）および面接試験の総合評価により判定します。 小論文には理数分野の内容を含みます。					
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）					

入学試験場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合格発表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金) (締切日消印有効)
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（建築学部）入学試験

募集学部・学科・募集人員	<table><tr><td rowspan="2">建築学部</td><td>建築学科(建築学系)</td><td>8名</td></tr><tr><td>建築学科(都市生活学系)</td><td>5名</td></tr></table>	建築学部	建築学科(建築学系)	8名	建築学科(都市生活学系)	5名
建築学部	建築学科(建築学系)		8名			
	建築学科(都市生活学系)	5名				
出願資格	【建築学科（建築学系）】 次の要件のいずれかを満たす者。 1 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。 ① 本学建築学部建築学科（建築学系）への入学を強く希望している者。 ② 建築学部建築学科（建築学系）を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「数学（数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bのうちの上位4科目）」、『理科（「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれかの組合せ）』の2教科（6科目）の評定平均値が3.6以上の者。 2 2023年3月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。 ① 本学建築学部建築学科（建築学系）への入学を強く希望している者。 ② 高等学校第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.8以上の者。 【建築学科（都市生活学系）】 次の要件を満たす者。 1 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。 ① 本学建築学部建築学科（都市生活学系）への入学を強く希望している者。 ② 高等学校第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.8以上の者。					
出願書類	※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。 1 志願票（本学所定用紙※） 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの） 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※） 4 建築学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。（本学所定用紙 様式S-3※） 5 建築学科（建築学系）出願資格2で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料（学校案内等のコピー）					
出願期間	2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）					
入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。					

選 考 方 法	書類審査、筆記試験（総合問題）および面接試験の総合評価により判定します。 総合問題：以下の①または②のいずれかを当日選択 ①小論文 ②デッサン（筆記用具は、黒鉛筆、シャープペンシルおよびプラスチック製消しゴムのみ）
試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前 9 時40分 筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後 1 時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月 3 日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入 学 手 続 期 間	(第一次) 2022年12月 3 日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年 1 月10日(火)～ 2 月 3 日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（化学生命学部）入学試験

募集学部・学科・募集人員

化学生命学部

応用化学科

6名

生命機能学科

5名

出願資格

次の要件のいずれかを満たす者。

- 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。
 - ① ① 本学化学生命学部各学科への入学を強く希望している者。
 - ②-1 応用化学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「理科（化学基礎・化学）」の1教科（2科目）の評定平均値が3.5以上の者。
 - ②-2 生命機能学科を志願し、高等学校または在外教育施設の第3学年1学期（または前期）までの「理科（生物基礎・生物）」または「理科（化学基礎・化学）」のいずれかの組合せ1教科（2科目）の評定平均値が3.5以上の者。
- 2023年3月に高等学校の工業および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの者で、以下の①および②の要件を満たす者。
 - ① 本学化学生命学部各学科への入学を強く希望している者。
 - ② 高等学校第3学年1学期（または前期）までの全体の評定平均値が3.6以上の者。

出願書類

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

- 1 志願票（本学所定用紙※）
- 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）
- 3 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※）
- 4 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。（本学所定用紙 様式S-4※）
- 5 出願資格2で出願する場合は、高等学校の教育課程について説明した資料（学校案内等のコピー）

出願期間

2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）

入学検定料

35,000円

入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。
※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。
※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。

選考方法

書類審査、筆記試験（総合問題）および面接試験の総合評価により判定します。

【応用化学科】

総合問題 化学に関する基本的問題

【生命機能学科】

総合問題 生物または化学に関する基本的な問題（試験日当日に選択解答）

試 験 日 ・ 試 験 時 間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入 学 試 験 場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合 格 発 表	2022年12月3日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続期間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 そ の 他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

公募制自己推薦（情報学部）入学試験

募集学部・学科・募集人員

情報学部	計算機科学科	5名
	システム数理学科	5名
	先端情報領域プログラム	5名

出願資格

共通の出願資格として **1** または **2** のいずれかの要件を満たす者。

1 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者で、以下の①～④のいずれかの要件を満たす者。

①高等学校第3学年1学期（または前期）までで、英語、数学の2教科で下記の条件を満たす者。

英語：全ての科目の評定平均値が3.4以上

数学：数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学Bの5科目のうち、上位4科目の評定平均値が3.4以上

②本学主催の「全国高校生理科・科学論文大賞」をはじめとして、学会等が主催もしくは後援している科学関係の大賞・コンテストなどに入賞した者（団体としての参加も可）。

③財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定（数学検定）」2級以上の資格を有する者。

④「情報検定（J検）」の情報システム試験合格者（1科目以上）または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験以上などの情報技術に関する資格を有する者。

2 2023年3月に高等学校の工業（農業・水産系を含む）および理数に関する学科または総合学科を卒業見込みの者で、以下の①～④のいずれかの要件を満たす者。

①高等学校第3学年1学期（または前期）までの「英語」「数学（に属する科目群）」の2教科それぞれの評定平均値が3.4以上の者。

②本学主催の「全国高校生理科・科学論文大賞」をはじめとして、学会等が主催もしくは後援している科学関係の大賞・コンテストなどに入賞した者（団体としての参加も可）。

③財団法人日本数学検定協会が実施する「実用数学技能検定（数学検定）」2級以上の資格を有する者。

④「情報検定（J検）」の情報システム試験合格者（1科目以上）または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験以上などの情報技術に関する資格を有する者。

出願書類

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

1 志願票（本学所定用紙※）

2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）

3 志望理由書（本学所定用紙 **様式G-1** ※）

4 大学等主催の各種大賞・コンテストなどに入賞した資格で出願する者は、賞状等の客観的証明書類

5 志望学科に関連した分野でのクラブ活動、ボランティア活動等、または高等学校において自然科学に関する部活動などで、顕著な活動をしたことを証明する書類等またはその写しを添付することが望ましい。（本学所定用紙 **様式S-5** ※）

6 「実用数学技能検定（数学検定）」の検定資格で出願する者は合格証明書、情報技術に関する検定資格で出願する者は「情報検定（J検）」の情報システム試験合格者であることを証明する書類、または「情報処理技術者試験」のITパスポート試験合格者であることを証明する書類、もしくはそれ以上の情報技術に関する資格を有することを証明する書類。

出願期間

2022年10月17日(月)～10月25日(火)（締切日消印有効）

入学検定料	35,000円 入学検定料は志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。 ※入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。
選考方法	書類審査、筆記試験（総合問題）および面接試験の総合評価により判定します。 総合問題：情報科学に対する適性、すなわち論理的思考能力、基礎的な数学の能力、基礎的な英語の読解力を評価することを主眼においた試験
試験日・試験時間	2022年11月20日(日) 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時30分（試験時間90分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）
入学試験場	神奈川大学 横浜キャンパス(P.53を参照してください)
合格発表	2022年12月3日(土) 1. 可否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません）。 2. 合格者には、合格通知書および入学手続き書類を送付します。 3. 電話等による可否に関する問い合わせには、一切応じません。
入学手続き期間	(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木) (第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）
出願時の注意 受験上の注意 その他	1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。 2. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。 3. 過去問題を希望する方は本学公式ホームページからご請求ください。

スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験【第Ⅰ期・第Ⅱ期】

募集学部・募集人員および募集対象部

学部 募集対象部	法学部	経済学部	経営学部	外国語学部	国際日本学部	人間科学部	理学部	工学部	建築学部	化学生命学部	情報学部	第Ⅰ期 (第一次選考) 試験日	第Ⅰ期 (第二次選考) 試験日	第Ⅱ期 (第一次選考) 試験日	第Ⅱ期 (第二次選考) 試験日
募集人員	5	13	17	6	5	6	5	3	2	2	3				
アメリカンフットボール部		○	○	○	○	○		○			○	11月3日(木・祝)	11月20日(日)	書類審査	3月4日(土)
女子サッカー部			●	○			●					※2	11月21日(月) ^{※3}		
女子バレーボール部	○	○	○	○	○				○			※2	11月20日(日)		
バドミントン部	○	○	○			○					○	※2			
吹奏楽部	○	●	○	○	○	○	○	○		○	○	10月31日(月)	11月21日(月) ^{※3}		
管弦楽団		○	○	○			○		○	○		10月29日(土)	11月20日(日)		

※1 経済学部経済学科（経済分析専攻）および外国語学部英語英文学科（GECプログラム）は実施しません。

※2 実技試験は行わず、書類審査のみ実施します。

※3 女子サッカー部および吹奏楽部の【第Ⅰ期】（第二次選考）試験日は、11月21日（月）となります。

実施時期は11月の【第Ⅰ期】と3月の【第Ⅱ期】の2回とします。（○は【第Ⅰ期】のみ実施、●は【第Ⅰ期・第Ⅱ期】ともに実施）

第Ⅰ期（第一次選考）…各団体によって試験日・時間が異なります。

詳細は、「[2023年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験【第Ⅰ期】 第一次選考について](#)」※を参照してください。

※本学公式ホームページよりダウンロードしてください。

第Ⅱ期（第一次選考）…女子サッカー部（経営学部・理学部）および吹奏楽部（経済学部）のみ募集します。実技試験は行わず、書類審査のみ実施します。

出願資格

次の要件をすべて満たす者。

1 2023年3月に高等学校（中等教育学校を含む、以下同じ）を卒業見込みの者または2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程または相当する課程を有するものとして認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者。

2 高等学校または在外教育施設の第3学年出願期間直近の学期末までの全体の評定平均値が3.1以上の者。

3 下記〔基準A〕または〔基準B〕のいずれかに該当し、その実績が客観的に証明される者。また入学後、当該部において活動を継続する者。

〔基準A〕

①全国レベルのコンクール、大会等に出場し、優秀な成績をおさめた個人または団体に所属している者。ただし、団体の場合は競技等に出場した者。

②地域のコンクール、大会（関東大会、北海道大会等）もしくは都道府県のコンクール、大会等で特に優秀な成績をおさめた個人または団体に所属している者。ただし、団体の場合は競技等に出場した者。

③都道府県のベストメンバーに選ばれた者。

④上記①～③の基準以外で、それに準ずる者。

〔基準B〕

当該部の基礎となる技術または能力が顕著であり、当該部においてその才能が期待される者。

4 次の学部・学科においては、下記の履修条件を付す。

①理学部理学科（数学コース）：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。

出 願 資 格

- ②理学部理学科（物理コース）：「物理基礎・物理」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ③理学部理学科（化学コース）：「化学基礎・化学」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については、「化学基礎・化学」あるいは「化学基礎・化学」に相当する科目を修得した者または修得見込みであること。
*「化学基礎・化学」に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、事前に神奈川大学入試センターに相談すること。
- ④理学部理学科（生物コース）：「生物基礎・生物」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については、「生物基礎・生物」あるいは「生物基礎・生物」に相当する科目を修得した者または修得見込みであること。
*「生物基礎・生物」に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、事前に神奈川大学入試センターに相談すること。
- ⑤理学部理学科（地球環境科学コース）：「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれか、および「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれか、あるいは「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれかに相当する科目を修得した者または修得見込みの者。
*「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、事前に神奈川大学入試センターに相談すること。
- ⑥理学部理学科（総合理学科コース）：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」を履修した者で、「数学Ⅲ」「物理基礎・物理」「化学基礎・化学」「生物基礎・生物」「地学基礎・地学」のいずれかを修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。教科以外の活動にも積極的に参加している者が望ましい。
- ⑦工学部機械工学科：「物理基礎・物理」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得していなければならない。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑧工学部電気電子情報工学科：『理科（「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』を修得していなければならない。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑨工学部経営工学科：『理科（「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』を修得していなければならない。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑩工学部応用物理学科：「物理基礎・物理」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得していなければならない。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑪建築学部建築学科（建築学系）：『理科（「物理基礎・物理」または「化学基礎・化学」のいずれかの組合せ）』『数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B』を修得していなければならない。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない（建築学科（都市生活学系）については、履修条件は付さない）。
- ⑫化学生命学部応用化学科・生命機能学科：『理科（「生物基礎・生物」または「化学基礎・化学」のいずれかの組合せ）』を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者については、「生物基礎・生物」あるいは「化学基礎・化学」に相当する科目を修得していなければならない。
*「生物基礎・生物」「化学基礎・化学」に相当する科目で履修条件を満たす必要がある場合は、事前に神奈川大学入試センターに相談すること。教科以外の活動にも積極的に参加している者が望ましい。
- ⑬情報学部計算機科学科・先端情報領域プログラム：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。さらに「数学Ⅲ」を修得した者または修得見込みの者が望ましい。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。
- ⑭情報学部システム数理学科：「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を修得した者または修得見込みの者。ただし、高等学校の工業に関する学科を卒業見込みの者についてはこの限りではない。

※の出願書類は、本学公式ホームページよりダウンロードし、プリンターで印刷してください。

出 願 書 類

- 1 志願票（本学所定用紙※）
- 2 調査書（学校長が作成し厳封したもの、出願前3か月以内に発行されたもの）
- 3 学校長の推薦書（本学所定用紙：学校長が作成し厳封したもの 様式B※）
- 4 クラブ部長／顧問による推薦書（本学所定用紙：クラブ部長または顧問が作成し厳封したもの 様式E※）

出 願 書 類	5 志望理由書（本学所定用紙 様式G-1※） 6 次の①もしくは②のいずれかの書類一式（いずれも客観性のある資料であること） ＜団体競技の方＞ 本人がメンバーであることがわかる書類がある場合は同封してください。 ①大会・競技会履歴調書（本学所定用紙：クラブ部長または顧問が署名したもの 様式P※） および大会・競技会等成績証明資料（本学所定用紙 様式R※） ②音楽活動履歴調書（本学所定用紙：クラブ部長または顧問が署名したもの 様式Q※） および音楽活動履歴調書証明資料（本学所定用紙 様式R※）
出 願 期 間	第Ⅰ期 2022年 9 月28日(水)～10月 6 日(木) (締切日消印有効) 第Ⅱ期 2023年 1 月17日(火)～ 1 月25日(水) (締切日消印有効)
入 学 検 定 料	第一次選考入学検定料:20,000円 志願票（A・B・C票）により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※第一次選考入学検定料の納入期間は出願期間と同一期間です。 第二次選考入学検定料:15,000円 ※第一次選考合格者のみ 第一次選考合格通知に同封されている第二次選考入学検定料振込依頼書により、金融機関窓口またはコンビニエンスストアから振込んでください。 ※P.8の「入学検定料の納入方法」を必ず確認してください。
選 考 方 法	第Ⅰ期 ・ 第一次選考 書類審査および実技・面接等の総合評価により判定します。 ・ 第二次選考（第一次選考合格者のみ） 筆記試験（小論文）、面接試験の総合評価により判定します。 外国語学部英語英文学科（IESプログラム）の小論文には英語の内容を含みます。 工学部機械工学科、電気電子情報工学科の小論文には理数分野の内容を含みます。 第Ⅱ期 ・ 第一次選考 書類審査により判定します。 ・ 第二次選考（第一次選考合格者のみ） 筆記試験（小論文）、面接試験の総合評価により判定します。 外国語学部英語英文学科（IESプログラム）の小論文には英語の内容を含みます。 工学部機械工学科、電気電子情報工学科の小論文には理数分野の内容を含みます。
試 験 日・ 試 験 時 間	第Ⅰ期 ・ 第一次選考 各団体によって試験日・時間が異なります。 詳細は、「2023年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕第一次選考について」※を参照してください。 ※本学公式ホームページよりダウンロードしてください。 ・ 第二次選考（第一次選考合格者のみ） 2022年11月20日(日) ※女子サッカー部および吹奏楽部の志願者は、2022年11月21日(月)が試験日です。 集合時間：午前9時40分 筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分） 面接試験：午後1時30分から（試験当日の指示にしたがってください）

試験日・
試験時間**第Ⅱ期**

・第一次選考

書類審査

・第二次選考（第一次選考合格者のみ）

2023年3月4日(土)

集合時間：午前9時40分

筆記試験：午前10時～11時（試験時間60分）

面接試験：試験当日の指示にしたがってください。

入学試験場

第Ⅰ期

・第一次選考

「2023年度スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験〔第Ⅰ期〕第一次選考について」※を参照してください。

※本学公式ホームページよりダウンロードしてください。

・第二次選考（第一次選考合格者のみ）

11月20日（日）の本入学試験を含む各種推薦入学試験では、神奈川大学【横浜キャンパス】と【みなとみらいキャンパス】で実施します。

志望学部によって入学試験場（キャンパス）が異なりますので、ご注意ください。

志望学部	入学試験場
法学部・経済学部・人間科学部・理学部・工学部・建築学部・化学生命学部・情報学部	横浜キャンパス
経営学部・外国語学部・国際日本学部	みなとみらいキャンパス

第Ⅱ期

・第二次選考（第一次選考合格者のみ）

全学部 神奈川大学 横浜キャンパス（P.53を参照してください）

合格発表

第Ⅰ期

・第一次選考合格発表：2022年11月10日(木)

・第二次選考合格発表：2022年12月3日(土)

第Ⅱ期

・第一次選考合格発表：2023年2月16日(木)

・第二次選考合格発表：2023年3月12日(日)

〔共通事項〕

1. 合否とも、同日付で本人に郵送にて通知します（掲示による発表は行いません。合否については本人および学校長に通知します）。
2. 第一次選考合格者には、第二次選考の詳細について連絡します。
3. 第二次選考合格者には、合格通知書および入学手続書類を送付します。
4. 電話等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。

入学手続期間

第Ⅰ期

(第一次) 2022年12月3日(土)～12月15日(木)

(第二次) 2023年1月10日(火)～2月3日(金)（締切日消印有効）

第Ⅱ期

2023年3月12日(日)～3月17日(金)（締切日消印有効）

出願時の注意
受験上の注意
その他

1. P.7～13の「受験する皆さんへ共通のお知らせ①」を必ず参照してください。
2. 入学後の修学キャンパスについて
【横浜キャンパス】 法学部・経済学部・人間科学部・理学部^{※1※2}・工学部^{※2}・建築学部・化学生命学部^{※3}・情報学部^{※3}
【みなとみらいキャンパス】 経営学部・外国語学部・国際日本学部
 ※1 理学部は、2023年4月に横浜キャンパスへ移転予定です。
 ※2 理学部・工学部は2023年4月学科開設です。
 ※3 化学生命学部、情報学部は2023年4月開設です。
 詳細は、本学公式ホームページをご覧ください。
3. 合格後、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。

Ⅵ 入学試験場 神奈川大学 横浜キャンパス

横浜キャンパスへのアクセス

- 東急東横線「白楽駅」下車 » 徒歩13分
- 東急東横線「東白楽駅」下車 » 徒歩13分
- 横浜駅西口バスターミナルから横浜市営バスを利用（東神奈川駅西口経由） » バス約14分＋徒歩約6分
 - 1番のりば【36系統】 菅田町/緑車庫前行「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
 - 1番のりば【82系統】 八反橋/神大寺入口行「神奈川大学入口」または「六角橋西町」下車
- 片倉町駅前（横浜市営地下鉄）より横浜市営バス利用 » バス約6分＋徒歩約6分
 - 2番のりば【36・82系統】 東神奈川駅西口/横浜駅西口行「六角橋西町」または「神奈川大学入口」下車



神奈川大学横浜キャンパス



- ① 試験講堂の下見はできません。試験場案内は試験当日2号館前に掲示します。
- ② 試験当日、大学周辺は大変混雑します。駐車場はありませんので自家用車の利用はご遠慮ください。

入学試験場 神奈川大学 みなとみらいキャンパス

みなとみらいキャンパスへのアクセス

- みなとみらい線「みなとみらい駅」下車 » 徒歩 約 6 分
- みなとみらい線「新高島駅」下車 » 徒歩 約 4 分
- JR・東急東横線・京浜急行線・相鉄本線・横浜市営地下鉄「横浜駅」下車 » 徒歩 約 11 分
- JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」下車 » 徒歩 約 12 分



- ① 試験場案内は試験当日キャンパス入口に掲示します。
- ② 駐車場はありませんので自家用車の利用はご遠慮ください。

VII 受験する皆さんへ共通のお知らせ ② (入学まで)

学 費 2023 年度 入学者

納入学年次	内 訳	法学部 経済学部	経営学部 外国語学部 ^{※1} 国際日本学部	人間科学部	理学部 工学部 化学生命学部 情報学部 ^{※2}	建築学部
1 年次 納入金	入学金	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円	200,000円
	学 費					
	授業料	690,000円	790,000円	690,000円	1,080,000円	1,080,000円
	施設設備資金	260,000円	260,000円	260,000円	320,000円	320,000円
	委 託					
	徴収金					
	学生会費	2,500円	3,000円	3,000円	—	3,000円
	宮陵会準会員費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
	後援会費	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
分 納	学生教育研究災害傷害保険	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円	3,300円
	初年度合計金額	1,175,800円	1,276,300円	1,176,300円	1,623,300円	1,626,300円
	第1分納期 (種別により異なります)	700,800円	751,300円	701,300円	923,300円	926,300円
	第2分納期 (10月)	475,000円	525,000円	475,000円	700,000円	700,000円
2 年次 納入金	学費・委託徴収金	987,500円	1,088,000円	988,000円	1,435,000円	1,438,000円
3 年次 納入金	学費・委託徴収金	992,500円	1,108,000円	993,000円	1,455,000円	1,458,000円
4 年次 納入金	学費・委託徴収金	1,012,500円	1,128,000円	1,013,000円	1,475,000円	1,478,000円

※1 外国語学部英語英文学科 (GEC プログラム) 在籍者およびスペイン語学科「スペイン語圏留学プログラム」の適用者については、留学先の授業料、その他、留学にかかる費用はすべて本人負担となります。留学先の大学ごとに学費が異なり、為替変動などによって変更の可能性もあります。なお、留学中 (半期分) の本学授業料および施設設備資金は徴収いたしません。ただし、留学生在籍料として 50,000 円を徴収します。詳細は決定次第、本学公式ホームページなどでお知らせします。

※2 情報学部計算機科学科および先端情報領域プログラムでは、指定スペックでの自費購入による PC が必須です。入学までに各自で準備しておいてください。PC のスペックについては、別途、本学公式ホームページなどでお知らせします。

納入方法

- ① 第一次手続締切日までに「入学金」を納入してください。第二次手続は所定の期日までに「入学手続書類」を送付するとともに「入学金を除く学費等の納入金」を納入し、入学手続を完了してください。
 - ② 学費の分納を希望する場合は、第1分納期分 (入学金を除く) を第二次手続期間内に納入してください (第2分納期分は入学後、2023年10月末までに納入することになります)。
- ※第一次手続期間、第二次手続期間内にそれぞれ必要な入学手続が行われない場合は、入学の権利が取り消されます。

(注 意)

- (1) 委託徴収金は2022年度参考です。
- (2) 学会 (法学会、経済学会、国際経営学会、人文学会、建築学会) への入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、会員として取扱います。各学会は会費によって運営され、「論文集・年報の発行、ゼミ活動支援、講演会・スポーツ大会の開催等」の事業を行っております。
- (3) 宮陵会は、卒業生等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとし、準会員として取扱います。なお、以降は卒業まで年額5,000円を納入していただくことにより正会員となります。
- (4) 後援会は、在学生の保護者等を会員とする任意の団体です。入会は、会費納入と同時に手続を完了したものとして取扱います。なお、以降は卒業まで年額10,000円を納入していただくこととなります。
- (5) 本学に在学しているすべての学生は、日本国際教育支援協会の学生教育研究災害傷害保険に加入することが義務づけられています。初年度のみ納入で、在学中 (4年間) の教育研究活動中等に被った災害・傷害に対して保険金が交付されます。
- (6) 教職課程等資格教育課程の履修者については、登録費を別途納入することになります。
- (7) 海外実習を行う科目については、実習費用 (航空運賃、滞在費等) が別途必要となります。詳細については入学後、修学キャンパス教務課窓口でご確認ください。

奨 学 金 制 度



各種奨学金の詳細やその他の奨学金は
こちらからご確認ください。

すべての奨学金には出願・選考が伴います。

名称		種 類	金 額	対 象
米田吉盛教育奨学金	伝統ある給費生制度	給付	■ 入学金相当額 (20万円) 給付 ■ 法・経済・人間科学部 : 年額100万円給付 ■ 経営・外国語・国際日本学部: 年額110万円給付 ■ 理・工・建築・化学生命 (2023年4月開設)・情報学部 (2023年4月開設) : 年額145万円給付 原則として4年間給付 * 毎年継続審査あり さらに 自宅外通学者には 年間70万円の生活補助金を給付	給費生試験で給費生に合格した者
	入学前に採用候補者が決定		■ 予約型奨学金 高校を卒業見込みで高校の成績及び収入が一定の基準を満たす学生に給付します。 ■ 成績基準: 評定平均4.0以上 ■ 家計基準: 主たる家計支持者及び従たる家計支持者 (原則父母) の収入合計が700万円以下	一般入試 (前期)、大学入学共通テスト利用入試 (前期) に出願予定の受験生
	1年次の経済的負担を軽減		■ 新入生奨学金※ 高校の成績が一定の基準を満たし、かつ経済的理由により修学が困難な新入生に給付します。 ■ 成績基準: 評定平均3.5以上 ■ 家計基準: 主たる家計支持者及び従たる家計支持者 (原則父母) の収入合計が700万円以下	1年次
	自宅外通学をサポート		■ 地方出身学生支援奨学金※ 新入生奨学金に採用された者のうち、神奈川・東京 (伊豆・小笠原諸島を除く) を除く地方出身者で、自宅外通学をしている学生に給付します。	
	目標に挑戦する志を応援		■ 学術研究活動支援奨学金 将来における明確な目標を持ち、学業成績、人物ともに優れ、かつ、学術研究分野において優れた実績をあげた学生を支援します。	
	資格取得に取り組む人に		■ 指定資格取得・進路支援奨学金 司法試験や公認会計士、税理士、国家公務員採用総合職試験など、難易度の高い資格試験合格やTOEIC®での高得点取得などに挑戦し、実績をあげた学生を支援します。	全年次
	海外留学資金をサポート		■ 海外活動支援奨学金 短期海外研修や交換留学などに参加する学生に対し、その活動内容に応じて給付します。	
	2年次以降の経済的負担を軽減		■ 修学支援奨学金※ 経済的理由により修学が困難で、一定の学業成績を満たし、学業成績、人物ともに優秀な学生に給付します。 ■ 成績基準: 通算標準修得単位数以上・GPA2.0以上 (前年度) ■ 家計基準: 主たる家計支持者及び従たる家計支持者 (原則父母) の収入合計が700万円以下	2～4年次
	外国人留学生に学びの機会を		減免 ■ 外国人留学生授業料減免制度 学業成績・人物ともに優秀で一定の学業成績を満たし、経済的理由により修学が困難な私費外国人留学生の授業料を減免します。 ■ 成績基準: 標準修得単位数以上・GPA2.0以上 (前年度) * 1年次生は成績基準なし	私費外国人留学生
	神大から神大の大学院に進む人へ		給付	■ 神奈川大学出身者支援奨学金 神奈川大学を卒業し、本学大学院に進学することを早期から希望する学生で、学業成績、人物ともに優秀な学生に給付します。
学業において優秀な成績を修めた学生を支援	■ 学業成績優秀者奨学金 「神奈川大学学業成績優秀者表彰制度」により成績優秀者として表彰された学生に給付します。	全年次		
「報恩、感謝、功徳」の精神を次代へ	■ 村橋・フロンティア奨学金※ 本学卒業生・村橋三好氏の篤志から生まれた奨学金制度です。氏の精神「報恩、感謝、功徳」を理解し、その想いを引き継ぐ学生に給付します。	1・2年次		
多様な学習環境において修学及び学生生活に励む学生を支援	■ 神奈川大学激励奨学金 成績・人物ともに優秀な学生、経済的理由による修学困難な学生 (※)、課外活動などで活躍する学生も対象にした奨学金制度です。	10万円	全年次	

※ 国による高等教育の修学支援新制度 (給付奨学金・授業料等減免) との併給不可

その他にも大学生が利用できる「独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO)」などの外部団体の奨学金や、地方自治体の奨学金もあります。本学を通じて申し込むものと、団体に直接申し込むものがありますので、詳しくはそれぞれの団体にお問い合わせください。

本学は、国の「高等教育の修学支援新制度」の対象校です

教 育 ロ ー ン

◆提携銀行の教育ローン

	限度額(万円)	対 象 範 囲		金利優遇措置	ローン審査に要する期間	取 扱 店
	保 護 者 等	入 学 時	在 学 中			取りまとめ店
み ず ほ 銀 行	300	納付金・就学関連資金		店頭公表金利より0.1%優遇	2～3週間程度	各本支店 横浜駅前支店

◆国の教育ローン

	資限度額(万円)	対 象 範 囲		利率(固定)	ローン審査に要する期間	取 扱 店
	保 護 者 等	入 学 時	在 学 中			
日本政策金融公庫	350	納付金、受験費用、入学時に必要な費用	納付金、住居費用、通学費用等	日本政策金融公庫ホームページでご確認ください。	2～3週間程度	日本政策金融公庫 各支店

※詳細については、各金融機関に直接お問い合わせください。

入 学 手 続

◆提出書類

- ①誓約書／同意書（本学所定用紙）
- ②住民票（原本）（本人のみ記載・本籍およびマイナンバーの記載は不要、日本国籍を有しない方は在留資格および期間・国籍が明記されているもの）
- ③出身学校卒業証明書（原本）（日本語以外で書かれたものについては、日本語訳も提出のこと）
- ④学生証用写真提出票
- ⑤在留カードの写し（日本国籍を有しない方のみ、在留カードの両面をコピーし、提出のこと）
- ⑥氏名訂正届（本学所定用紙）※該当者のみ任意で提出

◆手続期間

入学試験区分により異なります。
各種入学試験ページ（P.14～52）を参照してください。

◆手続方法

- ①合格者は所定の期日までに入学手続書類を送付するとともに学費その他の納入金を納入し、入学手続を完了してください。
所定の期日までに入学手続をしない場合は、棄権したものとみなします（学費等納入金の納入方法はP.55を参照してください）。
- ②入学手続要項および手続書類は合格通知書を郵送する際に同封します。

◆入学辞退

- ①2023年3月31日（金）16:00までに所定の入学辞退手続を完了することにより、入学金を除く学費を返還します。
- ②併願している国公立大学および短期大学に合格し併願校へ進学される場合は、進学が確定した段階で入学辞退手続を行ってください。
- ③入学金を除く手続金の返還時期は、2023年4月下旬を予定しています。

入 学 前 教 育

本学では「公募制自己推薦入学試験」および「スポーツ・音楽推薦（公募制）入学試験」に合格し、入学する学生を対象に、入学前教育課題を課します。

スムーズな大学生活のスタートを切るために、必ず取り組んでください。
取り組みが見られない場合、合格者または高等学校へ連絡させていただきます。

◆目的

- ①学習意欲および学習習慣の維持、大学教育への動機づけを図るため
- ②入学前に必要な基礎学力の確認および補習を行うため



その他

2022 年度 入学試験結果

AO入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
理 学 部	化 学 科	12	11	10
	生 物 科 学 科	6	6	6
	計	18	17	16
工 学 部	機 械 工 学 科	2	2	2
	物 質 生 命 化 学 科	2	1	0
	情 報 システム創成学科	14	14	5
	経 営 工 学 科	6	6	3
	総合工学プログラム	6	6	3
	計	30	29	13
合 計		48	46	29

公募制推薦（スポーツ・音楽推薦）入学試験

学 部	志願者数	受験者数	合格者数
法 学 部	5	5	4
経 済 学 部	17	17	12
経 営 学 部	35	35	31
外 国 語 学 部	4	4	4
国 際 日 本 学 部	9	9	5
人 間 科 学 部	9	9	9
理 学 部	1	1	1
工 学 部	2	2	2
建 築 学 部	3	3	2
合 計	85	85	70

公募制自己推薦【法学部 社会活動等実践者】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
法 学 部	法 律 学 科	11	11	10
	自 治 行 政 学 科	7	6	4
合 計		18	17	14

公募制自己推薦【経済学部】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
経 済 学 部	経済学科(現代経済専攻)	42	38	11
	経済学科(経済分析専攻)	4	4	2
	現代ビジネス学科	22	20	6
合 計		68	62	19

公募制自己推薦【経営学部 出願部門別】入学試験

学 部	(出願部門)	志願者数	受験者数	合格者数
経 営 学 部	(マネジメント体験プログラム)	16	15	8
	(X-Business プログラム)	3	3	2
	(IBC プログラム)	15	15	12
	(技能・資格取得部門)	23	22	19
	(スポーツ活動部門)	37	32	29
	計	94	87	70

公募制自己推薦【外国語学部 英語検定有資格者】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
外 国 語 学 部	英 語 英 文 学 科 (IES プログラム)	15	12	12
	ス ペ イ ン 語 学 科	6	4	4
合 計		21	16	16

公募制自己推薦【外国語学部 英語英文学科 英語プレゼンテーション課題】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
外 国 語 学 部	英 語 英 文 学 科 (GEC プログラム)	12	10	9

公募制自己推薦【外国語学部 中国語学科 出願部門別】入学試験

学部・学科	(出願部門)	志願者数	受験者数	合格者数
外国語学部	(課題図書部門)	17	17	11
中国語学科	(中国語能力部門)	7	5	3
合 計		24	22	14

公募制自己推薦【国際日本学部 国際文化交流学科 出願部門別】入学試験

学部・学科	(出願部門)	志願者数	受験者数	合格者数
国際日本学部	(英語能力部門)	40	36	14
国際文化交流学科	(文化・芸術部門)	3	1	0
合 計		43	37	14

公募制自己推薦【国際日本学部 日本文化学科】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
国際日本学部	日 本 文 化 学 科	8	8	3

公募制自己推薦【国際日本学部 歴史民俗学科 出願部門別】入学試験

学部・学科	(出願部門)	志願者数	受験者数	合格者数
国際日本学部	(課題図書部門)	8	8	7
歴史民俗学科	(文化活動部門)	1	1	1
合 計		9	9	8

公募制自己推薦【人間科学部 出願部門別】入学試験

学 部	(出願部門)	志願者数	受験者数	合格者数
人間科学部	(社会活動等部門)	5	5	3
	(資格部門)	12	10	8
	(スポーツ部門)	13	12	11
合 計		30	27	22

公募制自己推薦【理学部】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
理 学 部	数 理 ・ 物 理 学 科	8	8	4
	情 報 科 学 科	5	5	1
	化 学 学 科	11	8	8
	生 物 科 学 科	2	1	1
	総合理学プログラム	8	7	6
合 計		34	29	20

公募制自己推薦【工学部】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
工 学 部	機 械 工 学 科	6	6	6
	電気電子情報工学科	17	15	7
	物 質 生 命 化 学 科	2	1	1
	経 営 工 学 科	3	2	2
	総合工学プログラム	6	5	4
合 計		34	29	20

公募制自己推薦【工学部電気電子情報工学科 女子特別推薦】入学試験

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数
工 学 部	電気電子情報工学科	5	5	4

公募制自己推薦【建築学部】入学試験

学 部	学科(学系)	志願者数	受験者数	合格者数
建 築 学 部	建築学科(建築学系)	15	13	4
	建築学科(都市生活学系)	14	14	5
合 計		29	27	9

2022 年度 入学試験結果

卒業生子弟・子女入学試験

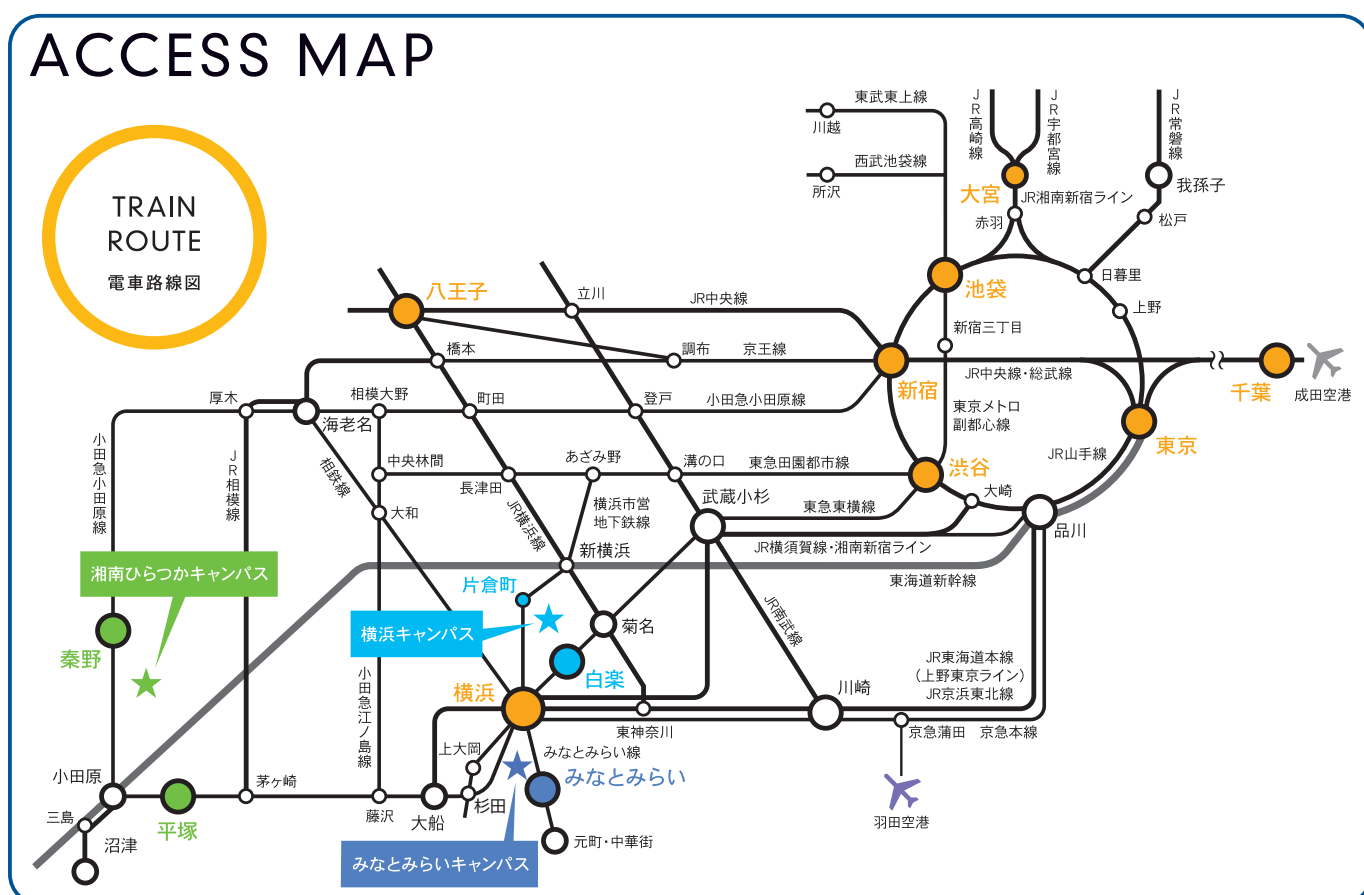
学 部	志願者数	受験者数	合格者数
法 学 部	3	3	3
経 済 学 部	6	5	3
経 営 学 部	13	13	12
外 国 語 学 部	2	2	2
国 際 日 本 学 部	4	4	2
人 間 科 学 部	8	7	5
理 学 部	0	0	0
工 学 部	5	3	2
建 築 学 部	2	2	1
合 計	43	39	30

外国高等学校在学経験者（帰国生徒等）入学試験

学 部	志願者数	受験者数	合格者数
法 学 部	2	1	1
経 済 学 部	4	3	3
経 営 学 部	8	6	4
外 国 語 学 部	3	2	1
国 際 日 本 学 部	4	4	1
人 間 科 学 部	1	1	1
理 学 部	1	1	1
工 学 部	3	1	1
建 築 学 部	3	3	0
合 計	29	22	13

アクセスガイド

ACCESS MAP



◎大学最寄り駅からのアクセス案内は、P.53～54をご覧ください。

◎宿泊する場合は、乗り換えなしで大学最寄り駅まで来ることができる駅周辺のホテルを利用すると便利です。

■横浜キャンパスおよびみなとみらいキャンパスには、東急東横線沿線、または、みなとみらい線沿線のホテルが便利です。

特に便利な駅間《東横線・みなとみらい線》横浜駅～元町・中華街駅間

その他に便利なエリアとしては、新横浜駅周辺エリア、関内駅周辺エリアがあります。

◎受験生宿泊パックを用意しているホテルもあります。予約する際、直接ホテルにお問い合わせください。

◎神奈川大学生協同組合でも宿泊ホテルの紹介をしています。Tel. 045-481-5688

志願票作成のためのコード表

■表 1 課程等・学科コード表

課 程 等	コード
全 日 制	1
定 時 制	2
通 信 制	3
外 国 の 学 校 等	4
在 外 教 育 施 設	5
文部科学大臣の指定した者	6
高等学校卒業程度認定試験 大 学 入 学 資 格 検 定	7
高 専 3 年 修 了 そ の 他	8

上記課程等コード4～8の該当の者は以下の学科
コードは記入しないでください。

学 科	コード
普 通 科	1
理 数 科	2
農 業 科	3
工 業 科	4
商 業 科	5
1～5・7以外の以外の学科	6
総 合 学 科	7

■表 3 入部希望部コード表

募 集 対 象 部		コード
ス ポ ー ツ	アメリカンフットボール部	H
	女 子 サ ッ カ ー 部	J
	女 子 バ レ ー ボ ー ル 部	R
	バ ド ミ ン ト ン 部	C
音 楽	吹 奏 楽 部	L
	管 弦 楽 団	M

※スポーツ・音楽推薦（公募制）のみに使用

■表 2 志望学部・学科等コード表

学 部	学 科 等	コード	
法 学 部	法 律 学 科	L	0
	自 治 行 政 学 科	L	1
経 済 学 部	経 済 学 科（現代経済専攻）	E	2
	現 代 ビ ジ ネ ス 学 科	E	4
経 営 学 部	国 際 経 営 学 科	M	5
外 国 語 学 部	英語英文学科（IESプログラム）	F	6
	ス ペ イ ン 語 学 科	F	8
	中 国 語 学 科	F	9
国 際 日 本 学 部	国 際 文 化 交 流 学 科	C	A
	日 本 文 化 学 科	C	B
	歴 史 民 俗 学 科	C	C
人 間 科 学 部	人 間 科 学 科	H	D
理 学 部	理学科（数 学 コ ー ス）	S	E
	理学科（物 理 コ ー ス）	S	F
	理学科（化 学 コ ー ス）	S	G
	理学科（生 物 コ ー ス）	S	H
	理学科（地球環境科学コース）	S	I
	理学科（総 合 理 学 コ ー ス）	S	J
工 学 部	機 械 工 学 科	T	K
	電 気 電 子 情 報 工 学 科	T	L
	経 営 工 学 科	T	M
	応 用 物 理 学 科	T	N
建 築 学 部	建 築 学 科（建 築 学 系）	A	O
	建 築 学 科（都市生活学系）	A	P
化 学 生 命 学 部	応 用 化 学 科	B	S
	生 命 機 能 学 科	B	T
情 報 学 部	計 算 機 科 学 科	I	U
	シ ス テ ム 数 理 学 科	I	V
	先端情報領域プログラム	I	W

※スポーツ・音楽推薦（公募制）のみに使用

神奈川大学の個人情報の取扱いについて

神奈川大学では、教育、研究及び学生支援に必要な業務を遂行するため、十分な安全管理措置を講じた上で、以下の利用目的を定め、その達成のために個人情報を利用します。また、これらの利用目的を変更する場合は、変更前の利用目的と関連性を有すると合理的に認められる範囲において行い、変更した利用目的を本人に通知又は公表します。

出願にあたって入試センターにお知らせいただいた個人情報については、以下のとおり取扱います。

◆個人情報の利用目的

お知らせいただいた個人情報は、以下の利用目的のために使用します。

- (1) 受験票等の送付のため
- (2) 入学試験の運営のため
- (3) 入学書類等の送付のため
- (4) 入学前教育のため
- (5) 図書館の利用(利用登録、図書貸出し等)のため
- (6) 入学辞退等の手続のため

◆個人情報の第三者提供について

1. 神奈川大学では、以下の場合を除いて個人情報を第三者に提供することはありません。

- (1) 本人の同意がある場合
- (2) 法令で認められている場合
- (3) 本人の生命、身体又は財産の保護のために必要があると認められる場合

2. 業務委託等について

利用目的の達成に必要な範囲において、個人情報の取扱い(データ処理、送付物の発送等)を業務委託することがあります。業務委託に際しては、守秘義務を明記した契約の締結とともに、委託会社の情報の取扱いが適切に行われるよう管理、監督します。

◆個人情報の取扱い等に関する問合せについて

この個人情報の取扱いに関する問合せ、個人情報の内容の開示、訂正等の申出については、下記までご連絡ください。

【神奈川大学入試センター】

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1 TEL: 045-481-5857 FAX: 045-481-5759

 神奈川大学入試センター

〒221-8624 横浜市神奈川区六角橋 3-26-1

(TEL) 045-481-5857

(FAX) 045-481-5759

神奈川大学公式ホームページ <https://www.kanagawa-u.ac.jp/>